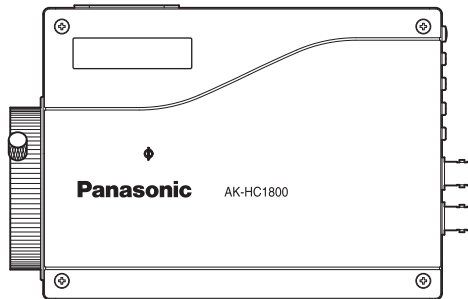


Panasonic®

Operating Instructions

Multi Purpose Camera

Model No. **AK-HC1800G**



ENGLISH

DEUTSCH

FRANÇAIS

ITALIANO

ESPAÑOL

РУССКИЙ

日本語

Before operating this product, please read the instructions carefully and save this manual for future use.

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

●設置・使用方法について



警告

工事は販売店に依頼する



必ず守る

工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してください。

指定以外の電源や電圧で使用しない



禁止

指定以外の電源や電圧を使用すると、火災や感電の原因となります。

●設置・使用方法について

警告

不安定な場所に設置しない



禁止

落下や転倒によるけがや事故の原因となります。

付属品・オプションは指定の製品を使用する



必ず守る

本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。

定期的に点検する



必ず守る

金具やねじがさびると、落下などでけがの原因となります。

●点検は販売店へご連絡ください。

ねじや固定機構はしっかりと締め付ける



必ず守る

締め付けが緩むと、落下などでけがの原因となります。

落下防止対策を施す



必ず守る

落下によるけがの原因となります。

●14ページ「**3** **4** カメラ取付用ねじ穴」および18ページ「取り付けかた」を参照してください。

総質量に耐える場所に取り付ける



必ず守る

取り付け場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因となります。

●十分な強度に補強してから取り付けてください。

●設置・使用方法について

警告

湿気やほこりの多い場所、
油煙や湯気が当たるような
場所に置かない



火災や感電の原因となり
ます。

禁止

ケーブルなどは引っ張らない



火災や感電の原因となり
ます。

禁止

ケーブルなどを傷つけない



重いものを載せたり、は
さんだりすると、ケーブ
ルが傷つき、火災や感電
の原因となります。

禁止

ぬれた手で、ケーブルの
抜き差しはしない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

分解しない、改造しない



火災や感電の原因になり
ます。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店に連絡して
ください。

移動させる場合は外部の
接続線を外す



ケーブルが傷つくと、火
災、感電の原因となりま
す。

必ず守る

- 移動させるときは、電源を切り、
外部接続ケーブルを外したことを
確認してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●設置・使用方法について

警告

落としたり、破損させたりしない



必ず守る

本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源ケーブルを抜いて、販売店に連絡してください。

機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源ケーブルを抜いて、販売店に連絡してください。

本機の上に重いものを置かない



禁止

バランスが崩れて倒れたり、落下したりするなど、けがの原因となります。また、火災、感電の原因となります。

水場で使用しない



水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

振動や強い衝撃を与えない



禁止

火災や感電の原因となります。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源ケーブルを抜いて、販売店に連絡してください。

開口部（オプションスロット部など）に手を入れない



禁止

けがや感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

●設置・使用方法について

注意

通風孔、冷却ファンをふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

●異常時の処理について

警告

異常があるときは、すぐ使用をやめる



必ず守る

煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

- ただちに電源を切って、販売店にご連絡ください。

●お手入れについて

警告

お手入れのときは電源を切る



必ず守る

感電の原因となります。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。*
法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

* 経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

概要

本カメラは、新 2/3 型 220 万画素 IT CCD を採用したカメラで、光学系を含めたシステムの小型軽量を実現しました。

また、新開発 CCD、14 ビット A/D 変換および新開発の DSP により、ワイドダイナミックレンジを可能にしました。

フォーマットは、1080/59.94i、1080/50i、1080/30psf、1080/29.97psf、1080/25psf、1080/24psf、1080/23.98psf の HD フォーマットに対応しています。

小型セルフコンテインカメラの特長をいかし、カメラハウジングに収納して多目的カメラとして高画質の HD 映像を提供できます。

本カメラでは、オプションボード (AK-HHD1500G/AK-HDC1500G) が使用できません。

ご注意

- オプションボード AK-HHD1500G を使用する場合、AK-HHD1500G のバージョンアップが必要になる場合がありますので、販売店にお問い合わせください。
- 本機のご使用を終え廃棄されるときは、環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

特長

新 2/3 型 220 万画素 CCD を採用 [1920(H) × 1080(V)]

- 220 万画素 CCD を小型軽量の 2/3 型サイズで実現

14 ビット A/D 変換と新開発 DSP 搭載

- ワイドダイナミックレンジを実現
- 照度差のある映像も鮮明に撮影可能
- 最大 72 dB のゲインアップ可能
- 電子エクステンダー機能装備
- シネガンマ対応

多彩な機能

- 高輝度 DTL、スキン DTL など多機能な DTL が可能
- 映像の左右反転、上下反転機能装備

使用上のお願い

- **撮影は適正な照明で**
 - ・美しいカラー映像を得るには適正な照明で撮影してください。
 - ・蛍光灯の照明では正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。
 - ・明るすぎるところではNDフィルターをお使いください。
- **高輝度の被写体では**

光った被写体などを撮影するとCCDカメラ特有のスミア現象が発生します。
- **ケーブルの抜き差しは電源を切って**

ケーブルの抜き差しは必ず機器の電源を切ってから行ってください。
- **取り扱いはいねいに**

落としたり強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因になります。
- **光学系部には触れないで**

光学系部はカメラの「生命」です。レンズを外したりして光学系には絶対に触れないでください。万一、ホコリがついた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。
- **屋外では使用しないでください**

本機は屋内用カメラです。
- **使用していない場合は放置せず、必ず撤去してください**
- **以下のような場所での設置および使用はできません**
 - ・プールなど、薬剤を使用する場所
 - ・厨房などの蒸気や油分の多い場所
 - ・放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
- **湿気、ホコリの少ないところで**

湿気、ホコリの多いところは内部の部品が傷みややすくなりますので避けてください。
- **使用温度範囲は**

0℃以下の寒いところや、+40℃以上の暑いところでは画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので、避けてください。
- **お手入れは**

電源を切って乾いた布でふいてください。ホコリがとれにくいときは、台所用洗剤を布に浸み込ませて軽く拭いてください。レンズの清掃はレンズクリーニングペーパー（メガネやカメラなどの清掃に使うもの）で行ってください。
- **冷却ファンについて**

内部には冷却ファンがついています。冷却ファンは消耗品ですので、約30,000時間を目安に交換してください。（交換は必ず販売店へ依頼してください。）

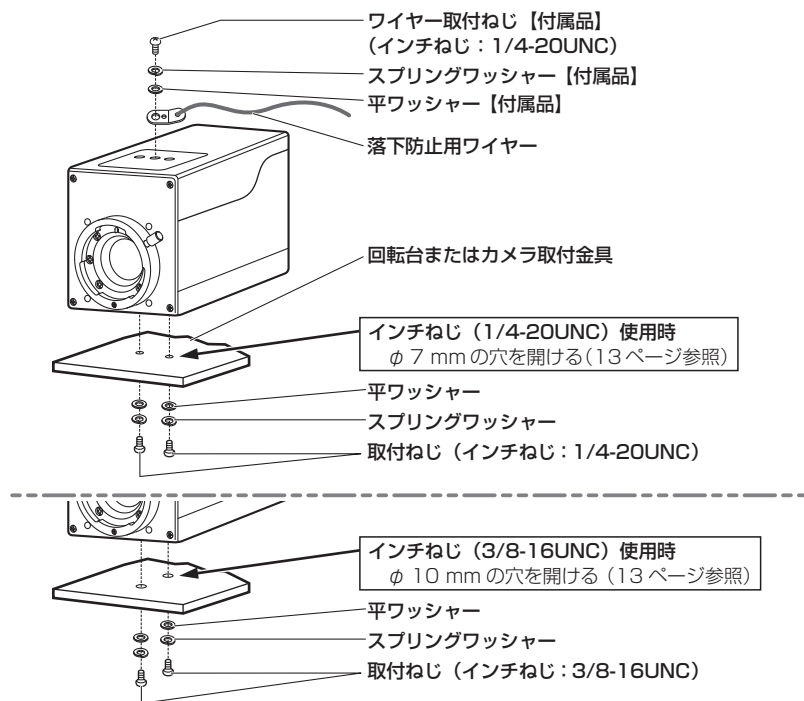
設置上のお願い

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

取付ねじ、落下防止用ワイヤーについて

落下防止用ワイヤーを取り付け、落下防止対策をしてください。

- 本機を当社製の回転台に取り付ける場合は、回転台に付属している取付ねじ、落下防止用ワイヤーを使用してください。
- 回転台以外に取り付ける場合は、落下防止用ワイヤー、カメラ取付金具をご用意ください。
用意するものの詳細は、次ページを参照してください。
- 落下防止用ワイヤーは、カメラ取付用ねじ穴（インチねじ）に取り付けてください。



取付ねじの締め付けについて

下記のトルクで締め付けてください。

締め付けた後は、がたつきがないことを確認してください。

ねじ	締め付けトルク
取付ねじ (1/4 インチねじ)	2.0 N・m (20 kgf・cm)
取付ねじ (3/8 インチねじ)	12 N・m (120 kgf・cm)

設置上のお願い

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

お客様でご用意いただくもの

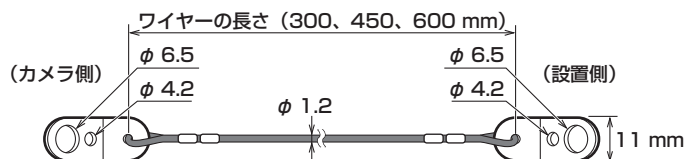
当社製の回転台に取り付ける場合は、回転台に付属している落下防止用ワイヤー、取付ねじを使用してください。

本機を回転台以外に取り付ける場合は、下記のものをご用意ください。

① 落下防止用ワイヤー（別売品）：1本 ※必ずご使用ください。

別売品として、3種類の長さ（300 mm、450 mm、600 mm）の落下防止用ワイヤーを用意しております。設置場所や設置方法に合わせて、たるみのない長さのものを使用してください。

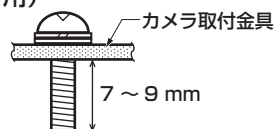
ご購入の際は、販売店にお問い合わせください。



ワイヤーの長さ (mm)	部品品番
300	3CN001064BAA
450	3CN001064BAB
600	3CN001064BAC

② 取付ねじ（インチねじ：1/4-20UNC）：2本（カメラ取付用）または 取付ねじ（インチねじ：3/8-16UNC）：2本（カメラ取付用）

カメラ取付金具の厚みを考慮した長さにしてください。



③ 設置側ワイヤー取付ねじ（M6）

設置場所は、必ずアンカーボルトを使用し、全体の質量の10倍以上の強度を確保してください。

設置上のお願い

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

- ④ 1/4 インチねじ用平ワッシャー：2 個（カメラ取付用）

または

- 3/8 インチねじ用平ワッシャー：2 個（カメラ取付用）

- ⑤ 1/4 インチねじ用スプリングワッシャー：2 個（カメラ取付用）

または

- 3/8 インチねじ用スプリングワッシャー：2 個（カメラ取付用）

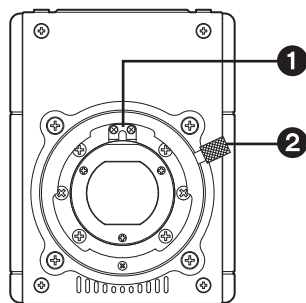
- ⑥ カメラ取付金具：1 個

カメラおよびレンズ等の全体の質量に十分耐えられる材質・形状のものをご用意ください。

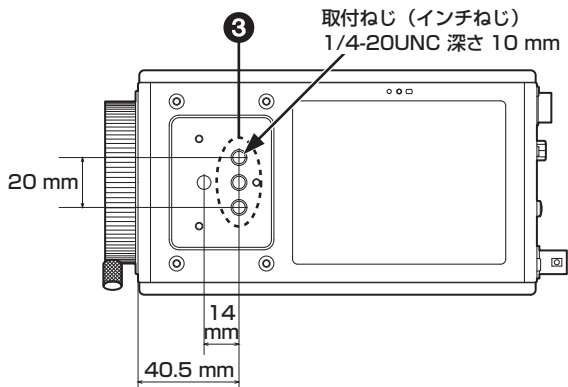
カメラ取付用の穴の位置は、13 ページの<底面>を参照して、 ϕ 7 mm（取付ねじ：1/4-20UNC に対応）または ϕ 10 mm（取付ねじ：3/8-16UNC に対応）の穴を開けてください。

各部の名称とはたらき

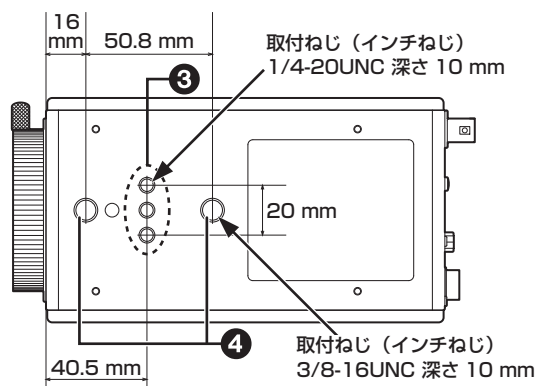
■前面



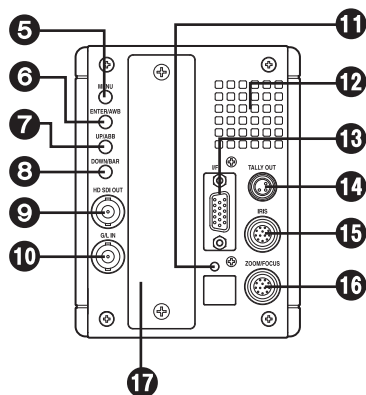
■天面



■底面



■後面



① レンズマウント

2/3 型バヨネット式 (B4 マウント) レンズを取り付けます。

② レンズ固定リングノブ

時計方向に回してレンズを固定します。

各部の名称とはたらき

③ カメラ取付用ねじ穴 (1/4-20UNC)

④ カメラ取付用ねじ穴 (3/8-16UNC)

カメラハウジングにカメラを設置したいときや、回転台、三脚を使いたいときは、このねじ穴を使って固定します。ねじ穴の深さは 10 mm です。長さが 10 mm 以下の取付ねじをご使用ください。

⑤ メニュースイッチ [MENU]

メニュースイッチを 3 秒以上押すとメニューが画面に表示されます。
メニュー表示中に 3 秒以上押すとメニュー画面が OFF となります。

⑥ エンター／オートホワイトバランススイッチ [ENTER/AWB]

メニュー表示中に押すとメニューの一つ下の項目を選択できます。
メニューを表示していないとき（撮影状態）はホワイトバランスの自動調整（AWB）スイッチとなります。

⑦ アップ／オートブラックバランススイッチ [UP/ABB]

メインメニュー表示中に押すと、一つ上の項目を選択できます。
サブメニュー表示中に押すと、設定値が高いほうに変化します。
メニューを表示していないとき（撮影状態）は、ブラックバランスの自動調整（ABB）スイッチとなります。

⑧ ダウン／バースイッチ [DOWN/BAR]

メインメニュー表示中に押すと、一つ下の項目を選択できます。
サブメニュー表示中に押すと、設定値が低いほうに変化します。
メニューを表示していないときに約 5 秒押すと、カラーバー信号とカメラ（撮影状態）が交互に切り換わります。

後面スイッチによる FORMAT 変換

メニューが表示されていない状態のときに、アップ／オートブラックバランススイッチ ⑦ とダウン／バースイッチ ⑧ を押しながら、メニュースイッチ ⑤ を押すと映像出力フォーマットが“1080/59.94i”に、エンター／オートホワイトバランススイッチ ⑥ を押すと映像出力フォーマットが“1080/50i”に切り換わります。さらに ⑥ を押すと 1080/30psf → 1080/29.97psf → 1080/25psf → 1080/24psf → 1080/23.98psf → 1080/59.94i → 1080/50i の順に映像出力フォーマットが切り換わります。

各部の名称とはたらき

⑨ HD SDI 出力コネクタ [HD SDI OUT]

HD SDI 信号を出力します。

⑩ ゲンロック入力コネクタ [G/L IN]

カメラに外部同期をかけるとき、外部同期信号（ブラックバースト）または 3 値 SYNC を入力します。

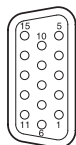
⑪ オペレート LED

インターフェースコネクタ ⑬ に DC 12 V 電源が入力されると緑に点灯します。

⑫ 冷却ファン

- ・動作時にふさいだり、通風を妨げたりしないでください。内部に熱がこもり火災の原因になります。
- ・このファンの寿命は約 30,000 時間です。（室温 25 °C で使用時）
寿命のときは交換してください。
（室温 35 °C 以上で使う場合は約 30 % 早めの時間で交換してください。）
交換は必ず販売店へ依頼してください。

⑬ インターフェースコネクタ [I/F]



ピン番号	信号名
1	G/L 信号用 GND
2	未使用
3	未使用
4	TX_N (EIA422)/TXD (EIA232) 出力
5	RX_N (EIA422)/RXD (EIA232) 入力
6	DC 電源入力 (+12 V)
7	G/L 信号入力
8	DC GND
9	TX_P (EIA422) 出力
10	RX_P (EIA422) 入力
11	GND
12	未使用
13	GND
14	GND
15	GND

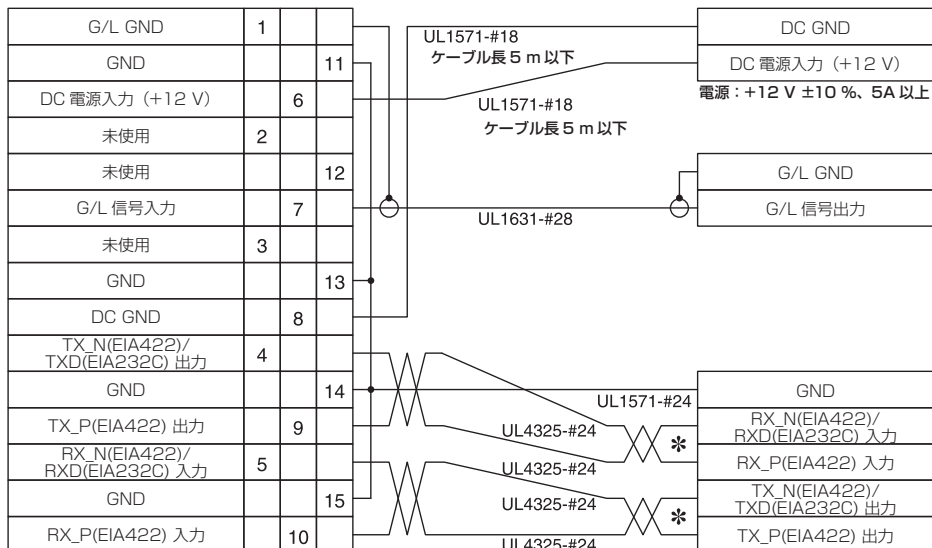
各部の名称とはたらき

- DC電源の供給は、6番ピンにDC +12 Vを入力し、8番ピンにGNDを接続してください。
- AK-HRP150G から電源を供給する場合は、AK-HRP150G に付属のマルチケーブルを使用してください。
- AW-PH650 から電源を供給する場合は、AW-PH650 に付属のケーブルを使用してください。
- AW-PH400 から電源を供給する場合は、コントロールシステムに応じて AW-CA15H29G またはケーブルキット AW-CAK4H1G を使用してください。
- AW-PH405 から電源を供給する場合は、AW-CA15H29G を使用してください。
- 電源を別に供給する場合は、下記のインターフェースケーブル仕様に従ってください。

インターフェースケーブル仕様

ケーブルは、下記に記載のものと同等かそれ以上の性能のケーブルを使用してください。

AK-HC1800G (高密度D-sub 15-pin)



コネクタ : DHW10-153F200
Advanced Connectek Inc. 製

カバー : DE-C8-J9-F5-1R
日本航空電子工業(株) 製

* ツイストペアケーブルを使用してください。

各部の名称とはたらき

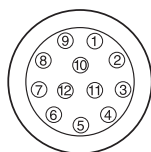
⑭ タリー出力コネクタ [TALLY OUT]

R タリーと G タリーを出力します。

ピン番号	信号名
1	GND
2	R_TALLY_OUT
3	G_TALLY_OUT
4	+12 V (500mA Max)

⑮ アイリスコネクタ [IRIS]

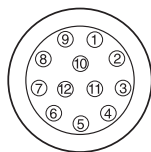
レンズのアイリスコントロール用ケーブルを接続します。



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	リターンコントロール	7	アイリスフォロー
2	VTR-S/S	8	アイリスオート切換
3	UNREG GND	9	—
4	アイリスマニュアル切換	10	ズーム位置情報
5	アイリスコントロール	11	フォーカス位置情報
6	UNREG 12 V	12	NC

⑯ ズーム／フォーカスコネクタ [ZOOM/FOCUS]

レンズのズーム／フォーカスコントロール用ケーブルを接続します。



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	フォーカスコントロールの切換	7	COM
2	ズームコントロールの切換	8	フォーカスコントロール
3	GND	9	ズームコントロール
4	アイリス強化クローズ	10	アイリスコントロールの切換
5	アイリスコントロール	11	COM+V電圧
6	+V電圧	12	COM-V電圧

⑰ オプションカードスロット

オプションカード用のスロットです。

詳しくは、オプションボードの取扱説明書を参照してください。

取り付けかた

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

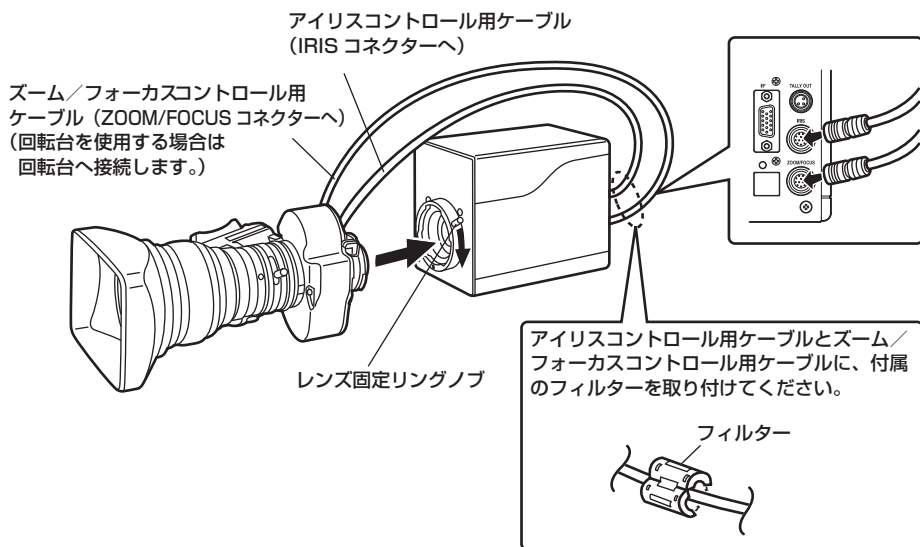
■レンズの取り付けかた

● 2/3 型バヨネット式 (B4 マウント) のレンズであれば、どのメーカーのものでも使用できます*。

- ① レンズ固定リングノブを反時計方向に回し、レンズマウントキャップを外します。
- ② レンズを取り付け、レンズ固定リングノブを時計方向に回し確実に固定します。
- ③ アイリスコントロール用ケーブルをアイリスコネクターに接続します。
- ④ ズーム／フォーカスコントロール用ケーブルをズーム／フォーカスコネクターに接続します。

* ズーム、フォーカス機能については、制御できないレンズがありますのでご注意ください。

* レンズによっては IRIS ケーブルが届かない場合がありますので、そのような場合には延長ケーブル (AW-CA12T12AP など) をご使用ください。



ご注意

- レンズは、レンズ固定リングノブで確実に締め付けて、がたつきのないことを確認してください。
フードについても、がたつきのないことを確認してください。

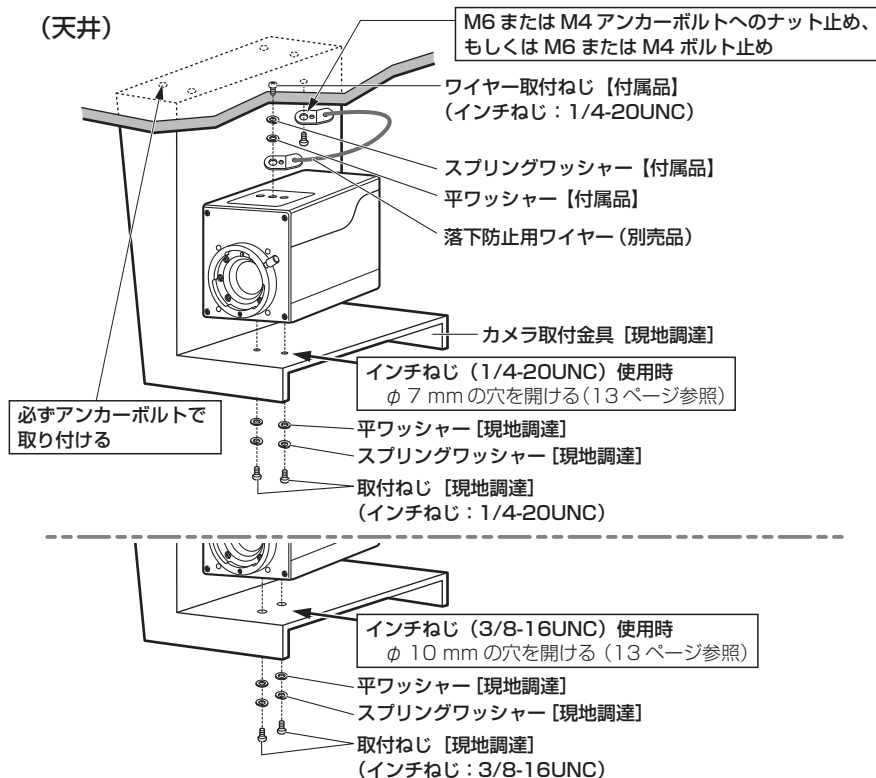
■カメラハウジング、回転台、三脚などへの取り付けかた

- ① カメラ取付用のねじ穴 (1/4-20UNC、3/8-16UNC) を使って、カメラハウジング、回転台、三脚などに確実に固定します。
- ② 取り付けるときは、必ず工具を使用し、落下の危険がないことを確認してください。

取り付けかた

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

● 天井や壁面に取り付ける例



ご注意

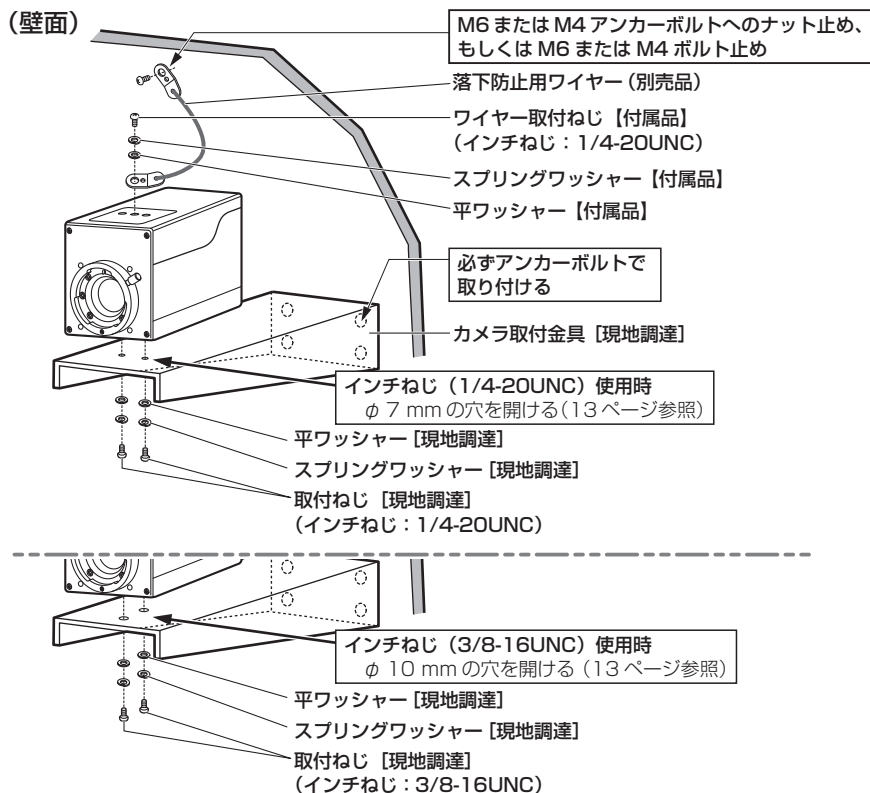
- 取付金具の設置および落下防止用ワイヤーの片側を天井や壁面に取り付ける際は、必ずアンカーボルトを使用し、取付金具、カメラ、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量の 10 倍以上の引抜強度を確保してください。
- 取付金具、カメラ本体、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量が 8 kg 以内になるようにしてください。
- 落下移動距離が 150 mm 以下になるように落下防止用ワイヤーを取り付けてください。
- 取付ねじの締め付けについては、下表のトルクで締め付け、がたつきのないことを確認してください。

ねじ	締め付けトルク
取付ねじ（1/4 インチねじ）	2.0 N・m（20 kgf・cm）
取付ねじ（3/8 インチねじ）	12 N・m（120 kgf・cm）

- インパクトドライバーを使用しないでください。ねじの破損の原因になります。

取り付けかた

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。



ご注意

- 取付金具の設置および落下防止用ワイヤーの片側を天井や壁面に取り付ける際は、必ずアンカーボルトを使用し、取付金具、カメラ、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量の10倍以上の引抜強度を確保してください。
- 取付金具、カメラ本体、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量が8kg以内になるようにしてください。
- 落下移動距離が150mm以下になるように落下防止用ワイヤーを取り付けてください。
- 取付ねじの締め付けについては、下表のトルクで締め付け、がたつきのないことを確認してください。

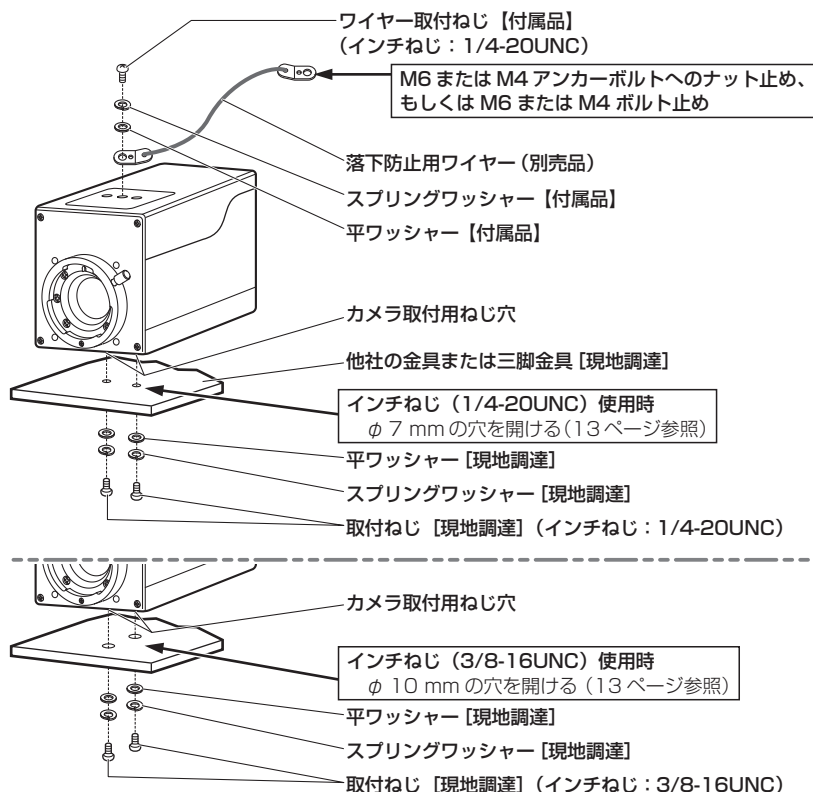
ねじ	締め付けトルク
取付ねじ(1/4インチねじ)	2.0 N・m (20 kgf・cm)
取付ねじ(3/8インチねじ)	12 N・m (120 kgf・cm)

- インパクトドライバーを使用しないでください。ねじの破損の原因になります。

取り付けかた

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

● 他社の金具や三脚に取り付ける例



ご注意

- 取付金具の設置および落下防止用ワイヤーの片側を天井や壁面に取り付ける際は、必ずアンカーボルトを使用し、取付金具、カメラ、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量の 10 倍以上の引抜強度を確保してください。
- 三脚に取り付けた場合でも、三脚側のねじ等を使用して、必ず落下防止対策をしてください。
- 取付金具、カメラ本体、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量が 8 kg 以内になるようにしてください。
- 落下移動距離が 150 mm 以下になるように落下防止用ワイヤーを取り付けてください。
- 取付ねじの締め付けについては、下表のトルクで締め付け、がたつきのないことを確認してください。

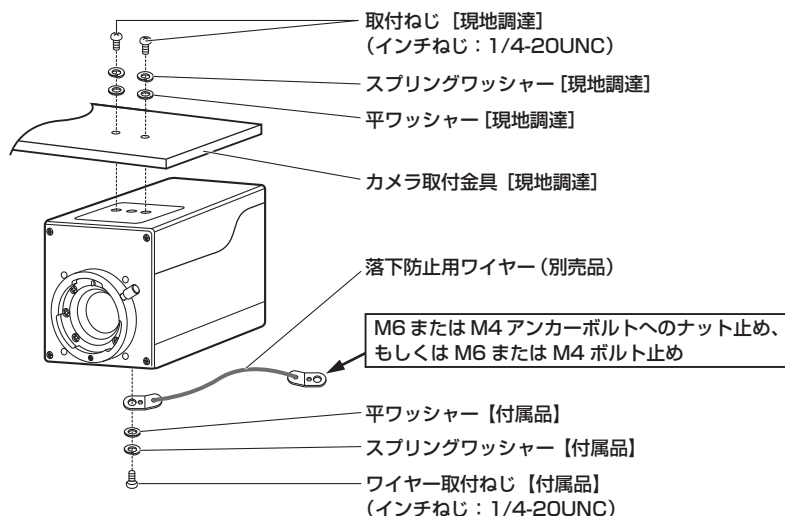
ねじ	締め付けトルク
取付ねじ (1/4 インチねじ)	2.0 N・m (20 kgf・cm)
取付ねじ (3/8 インチねじ)	12 N・m (120 kgf・cm)

- インパクトドライバーを使用しないでください。ねじの破損の原因になります。

取り付けかた

本機の設置・調整および接続工事は、必ず販売店にお申し付けください。

● 上面から取り付ける例



ご注意

- 取付金具の設置および落下防止用ワイヤーの片側を天井や壁面に取り付ける際は、必ずアンカーボルトを使用し、取付金具、カメラ、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量の10倍以上の引抜強度を確保してください。
- 三脚に取り付けた場合でも、三脚側のねじ等を使用して、必ず落下防止対策をしてください。
- 取付金具、カメラ本体、レンズ、ケーブル類を含めた全体の質量が8 kg以内になるようにしてください。
- 落下移動距離が150 mm以下になるように落下防止用ワイヤーを取り付けてください。
- 取付ねじの締め付けについては、下表のトルクで締め付け、がたつきのないことを確認してください。

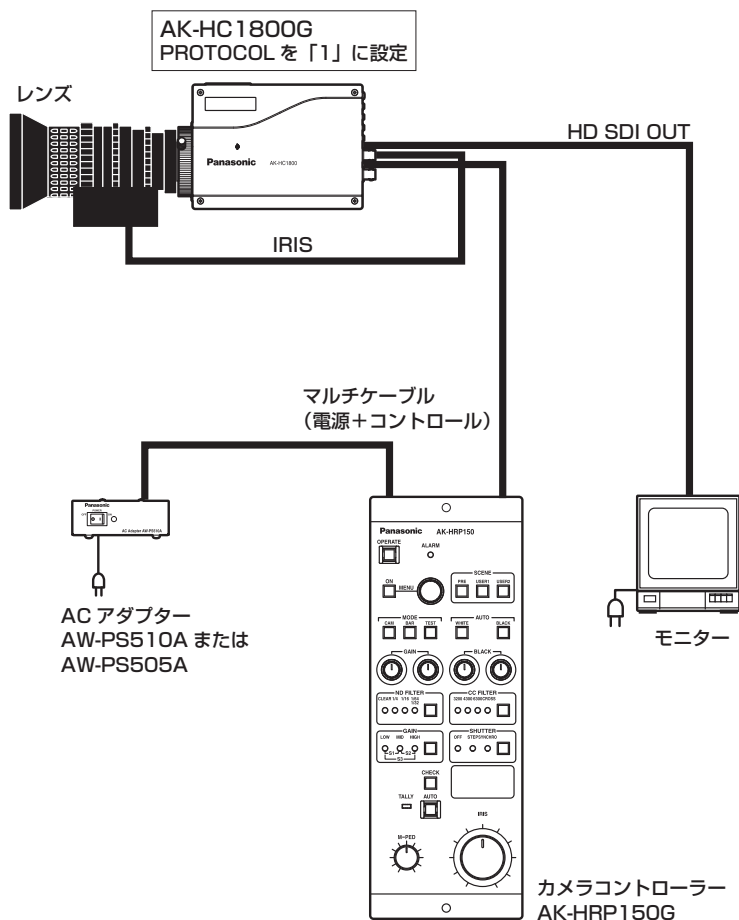
ねじ	締め付けトルク
取付ねじ (1/4 インチねじ)	2.0 N・m (20 kgf・cm)
取付ねじ (3/8 インチねじ)	12 N・m (120 kgf・cm)

- インパクトドライバーを使用しないでください。ねじの破損の原因になります。

システムの組みかた

■構成例 1：カメラコントローラーの接続

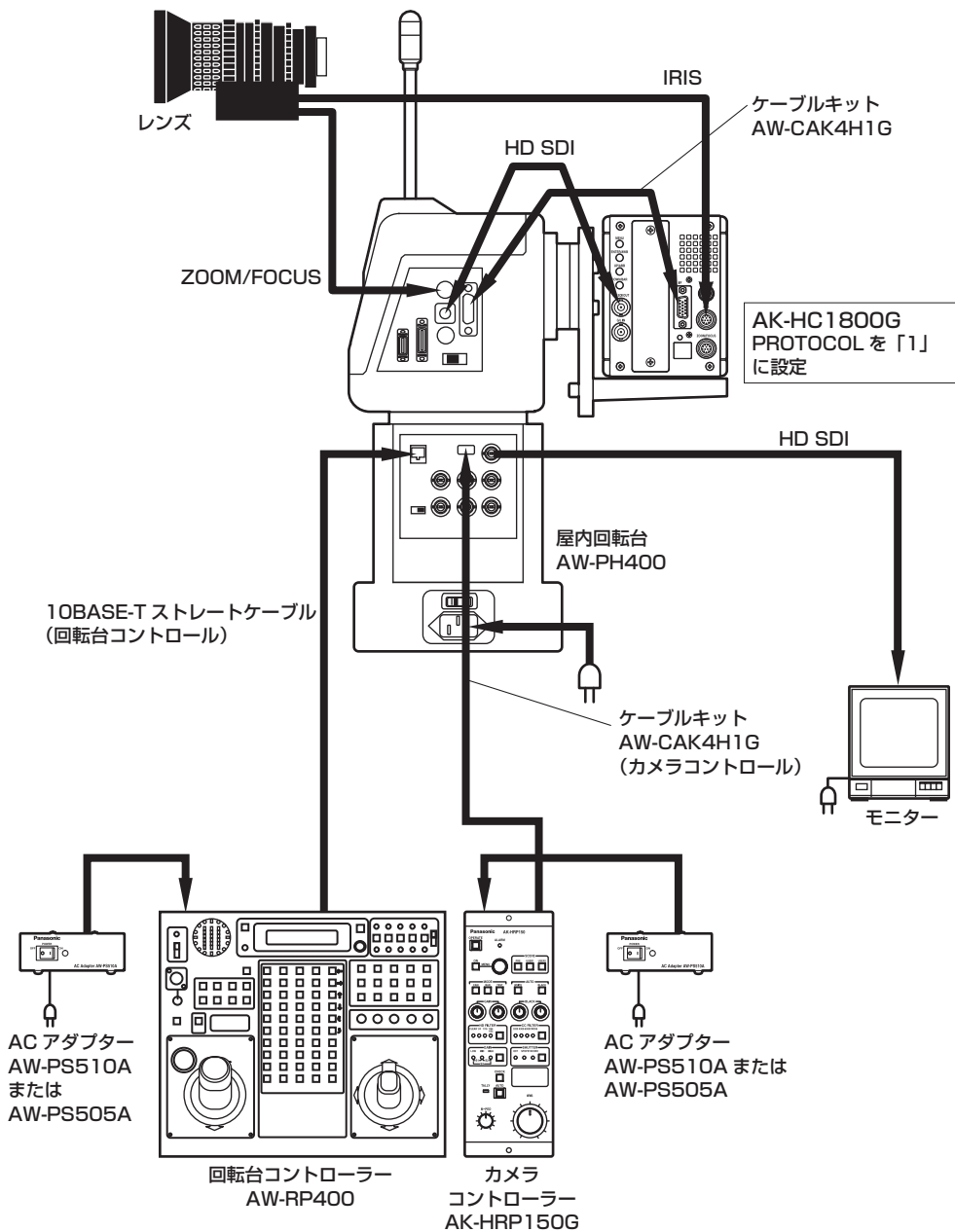
- カメラコントローラー AK-HRP150G と本機との接続には、AK-HRP150G に付属のマルチケーブルを使用します。



- ① 接続する前に、ACアダプターの電源スイッチを「OFF」にしておいてください。
- ② マルチケーブルをカメラのインターフェースコネクタに接続し、反対側はカメラコントローラーに接続します。
- ③ ACアダプターの電源スイッチを「ON」にすると、カメラをコントロールすることができます。
- ④ 撮影終了後は、ACアダプターの電源スイッチを「OFF」にします。

システムの組みかた

■構成例 2 : High-Speed P/T システム (1)

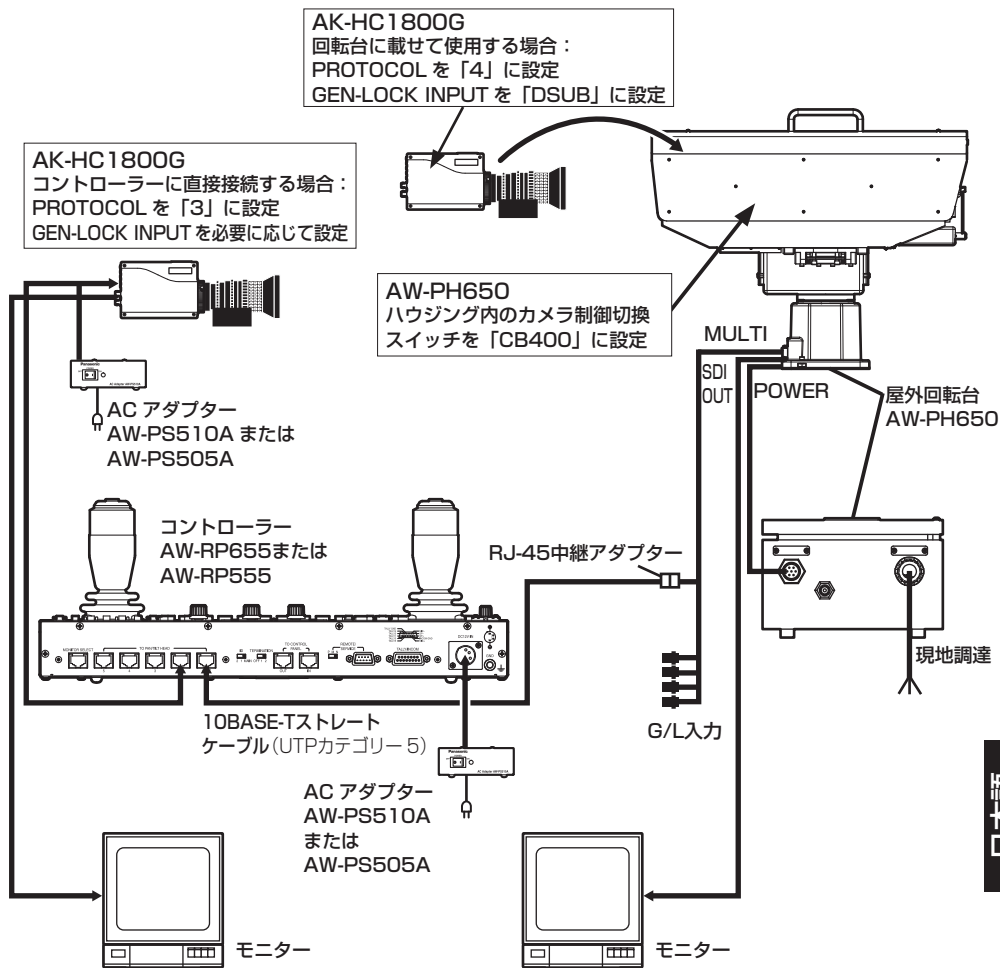


システムの組みかた

■構成例 4：AW-RP655 または AW-RP555 からの制御

屋外回転台 AW-PH650 ヘカメラを取り付ける場合は、AW-PH650 の取扱説明書を参照してください。AW-PH650 にカメラを載せ、AW-RP655 または AW-RP555 から制御する場合は、AK-HC1800G の PROTOCOL 設定を「4」にし、AW-PH650 のハウジング内にあるカメラ制御切替スイッチは、「CB400」に設定してください。

G/L を使用する場合は、AK-HC1800G の GEN-LOCK INPUT 設定を「DSUB」に設定してください。これらの設定は、設置前に必ず設定・確認してください。

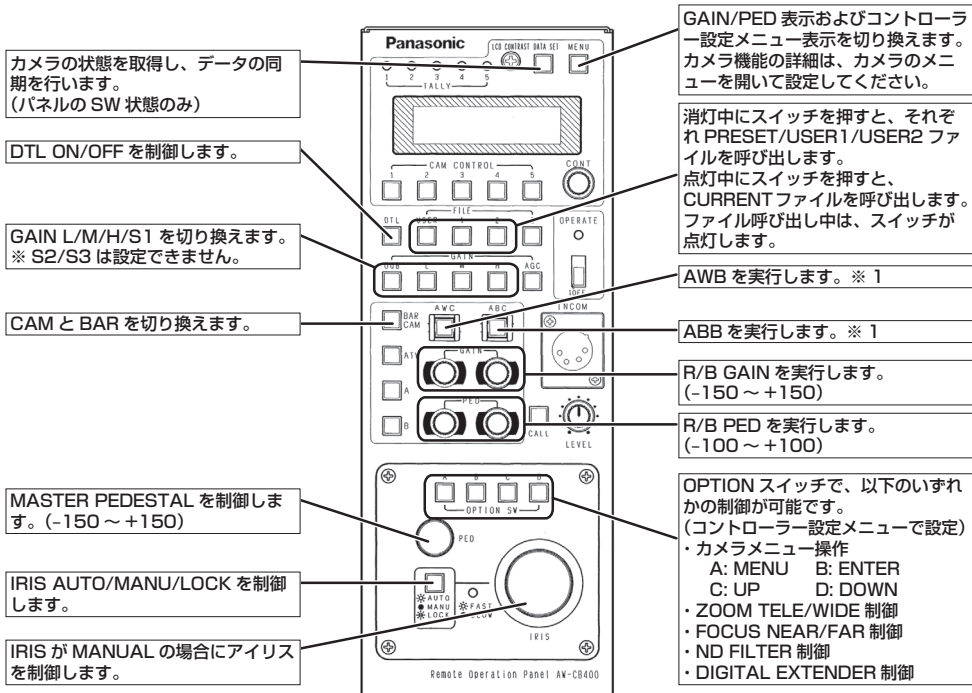


モータードライブレンズを接続した AK-HC1800G をコントローラー AW-RP655 または AW-RP555 に直接接続した場合、コントローラーのジョイスティックでズーム／フォーカスが制御できます。

システムの組みかた

■ AW-CB400 からコントロールする場合

AK-HC1800G に、AW-CB400 を使用する場合、AW-CB400 のスイッチ、ダイヤルは下図のように動作します。



※ 1 : ABB/AWB スイッチは、いずれも実行中は点滅します。ABB/AWB OK で終了した場合には、消灯、NG で終了した場合には点灯します。

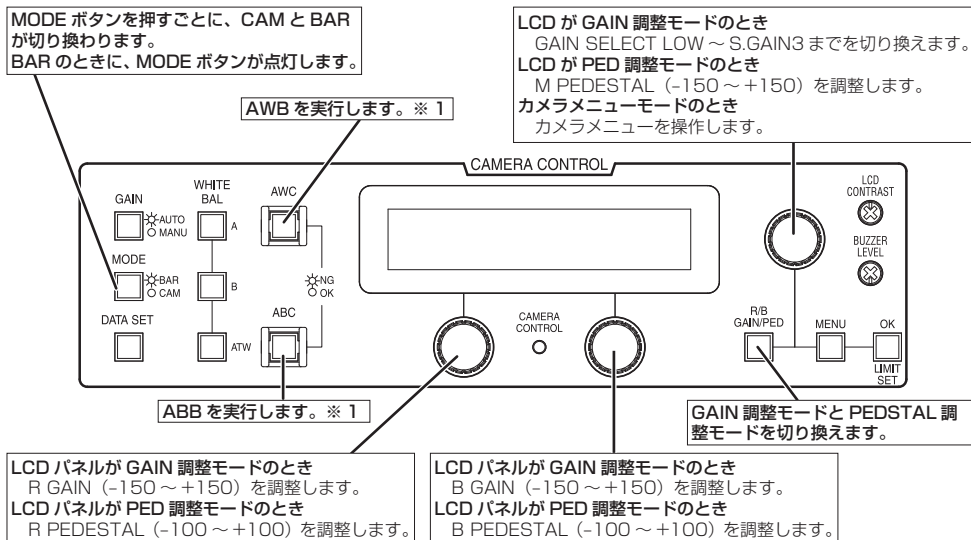
●パネル表示を AK-HC1800G 用に変更したい場合は、パネルシート VGKB0008 (別売 : サービス扱い) をご使用ください。

AK-HC1800G を AW-CB400 から制御するためには、AW-CB400 のソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。

AW-CB400 のソフトウェアバージョンの確認については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

システムの組みかた

■ AW-RP655 からコントロールする場合



※ 1 : ABB/AWB スイッチは、いずれも実行中は点滅します。ABB/AWB OK で終了した場合には、消灯、NG で終了した場合には点灯します。

● AK-HC1800G の場合、AW-RP655 の以下のボタンは機能しません。
・ WHITE BAL A/B/ATW
・ GAIN AUTO/MANU
・ DATA SET

モータードライブレンズを接続した AK-HC1800G をコントローラーに直接接続した場合、コントローラーのジョイスティックで、ズーム／フォーカスが制御できます。

● パネル表示を AK-HC1800G 用に変更したい場合は、パネルシート VGKB0007 (別売：サービス扱い) をご使用ください。

カメラメニュー操作方法 (AW-RP655)

- ① MENU ボタンを押して、LCD パネル表示をメニューモードにします。
- ② ジョグダイヤル (メイン) を回して、CAMERA SETTING にします。
- ③ OK ボタンを押します。

- ④ LCD パネルに、

HC CAMERA MENU OPEN? → OK Key

 と表示されます。
もう一度 OK ボタンを押すと、AK-HC1800G のメニューがモニターに表示されます。
- ⑤ ジョグダイヤル (メイン) を回して、AK-HC1800G のメニュー項目の変更、データ変更を行います。データ変更を行う場合、時計回りでプラス方向へ、反時計回りでマイナス方向へ動きます。また、ジョグダイヤル (メイン) を押し下げると、決定 (ENTER) となります。
- ⑥ カメラメニューを終了する場合は、MENU ボタン、または、R/B GAIN/PED ボタンを押します。

AK-HC1800G を AW-RP655 から制御するためには、AW-RP655 のソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。
AW-RP655 のソフトウェアバージョンの確認については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

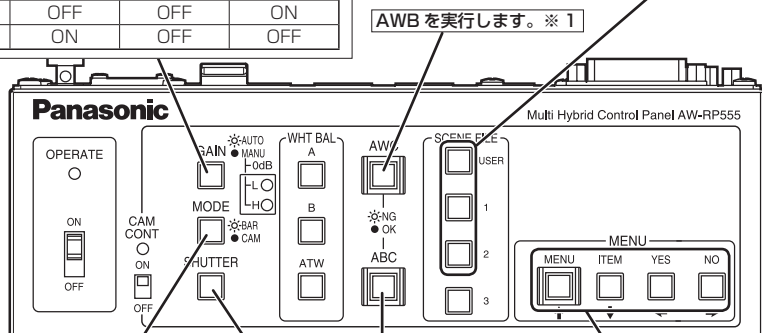
システムの組みかた

■ AW-RP555 からコントロールする場合

GAIN ボタンを押すごとに LOW → MID → HIGH → S.GAIN1 の順に切り換わり、下記のように LED でモード表示されます。

	GAIN ボタン	MANU L LED	MANU H LED
LOW	OFF	OFF	OFF
MID	OFF	ON	OFF
HIGH	OFF	OFF	ON
S.GAIN1	ON	OFF	OFF

消灯中にボタンを押すと、それぞれ PRESET/USER 1/USER2 ファイルを呼び出します。点灯中にボタンを押すと、CURRENT ファイルを呼び出します。ファイル呼び出し中は、スイッチが点滅します。



AWB を実行します。※ 1

MODE ボタンを押すごとに、CAM と BAR が切り換わります。BAR のときに、MODE ボタンが点灯します。

ABB を実行します。※ 1

カメラのメニューを操作します。
MENU : カメラの MENU と同じ動作
ITEM : カメラの ENTER と同じ動作
YES : カメラの DOWN と同じ動作
NO : カメラの UP と同じ動作

SHUTTER 切換

ボタンを押すごとに、コントローラーで設定したシャッターモードと、シャッター OFF を切り換えます。SHUTTER OFF 以外で SHUTTER ボタンが点灯します。PRESET ボタンによるシャッターモードの設定は、下記の通りです。

MODE	PRESET No.	MODE	PRESET No.
1/100	PRESET 1	1/2000	PRESET 6
1/120	PRESET 2	---	PRESET 7
1/250	PRESET 3	SYNCHRO	PRESET 8
1/500	PRESET 4	---	PRESET 9
1/1000	PRESET 5	OFF	PRESET 10

- AK-HC1800G の場合、AW-RP555 の以下のボタンは機能しません。
 - ・ WHITE BAL A/B/ATW
 - ・ SCENE FILE 3

※ 1 : ABB/AWB スイッチは、いずれも実行中は点滅します。ABB/AWB OK で終了した場合には、消灯、NG で終了した場合には点灯します。

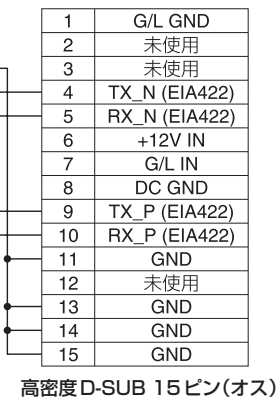
モータードライブレンズを接続した AK-HC1800G をコントローラーに直接接続した場合、コントローラーのジョイスティックで、ズーム／フォーカスが制御できます。

- パネル表示を AK-HC1800G 用に変更したい場合は、パネルシート VGKB0006 (別売 : サービス扱い) をご使用ください。

AK-HC1800G を AW-RP555 から制御するためには、AW-RP555 のソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。AW-RP555 のソフトウェアバージョンの確認については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

システムの組みかた

■ AW-CB400、AW-RP655、AW-RP555 と 直接接続する場合のケーブル配線仕様



操作の手順

1 各機器の電源を入れます。

2 被写体の照明を適度にします。

3 レンズのフランジバックを調整し、絞りをピントを合わせます。

- フランジバック調整は、カメラを初めて使用するときや、レンズを交換したときには必ず行ってください。

4 ホワイトバランスを調整します。

- カメラを初めて使用するときや、長時間使用しなかったときに必要です。
- 照明条件や明るさが変化したときに必要です。
- ホワイトバランスは1度調整すると、同じ条件のもとでは調整する必要はありません。

5 ブラックバランスを調整します。

- カメラを初めて使用するときや、長時間使用しなかったときに必要です。
- 周囲の温度が大幅に変化したときや季節の変わり目などに必要です。
- ブラックバランスは1度調整すると、同じ条件のもとでは調整する必要はありません。

6 撮影します。

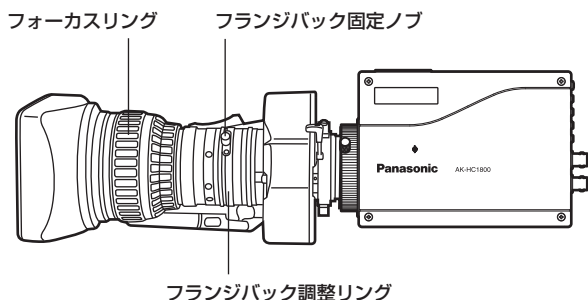
(撮影が終了したら、各接続機器の電源を切ってください。)

調整のしかた

■フランジバック調整（ズームレンズを使用する場合に必要です。）

フランジバックは、ズームレンズの最望遠から最広角までの全範囲でピントを合わせる調整です。

- ① 暗い被写体を写し、絞りを開放にします。
- ② 被写体との距離を 2 m 以上にし、レンズのフランジバック固定ノブをゆるめます。
- ③ レンズを最望遠にし、フォーカスリングでピントを合わせます。
- ④ レンズを最広角にし、フランジバック調整リングでピントを合わせます。
- ⑤ ズーム範囲内でピントが合うまでフォーカスリングとフランジバック調整リングで、繰り返し調整します。
- ⑥ 調整終了後、フランジバック固定ノブを締め付けます。

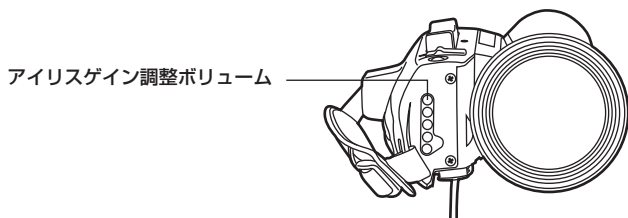


■レンズ内のアイリスゲインボリューム調整

レンズハウジング前面にアイリスゲイン調整用穴（G または S 表示）があります。ドライバーを使用して下記の手順でアイリスを調整してください。

- ① レンズのアイリス選択スイッチを A 「AUTO」 側にします。
- ② アイリスゲイン調整ボリュームを回してハンチングが起こらない範囲でゲインを最高にします。

* カメラメニューの IRIS MODE を CAM に設定すると、メニューの IRIS GAIN で調整できます。



自動絞りパワーズームレンズの例

調整のしかた

■ホワイトバランス調整

白い被写体を画面 50 % 以上に映してからホワイトバランスを調整してください。

注) 白の信号レベルが 100 % 以上、50 % 以下の場合には正常にホワイトバランス調整が機能しない場合があります。

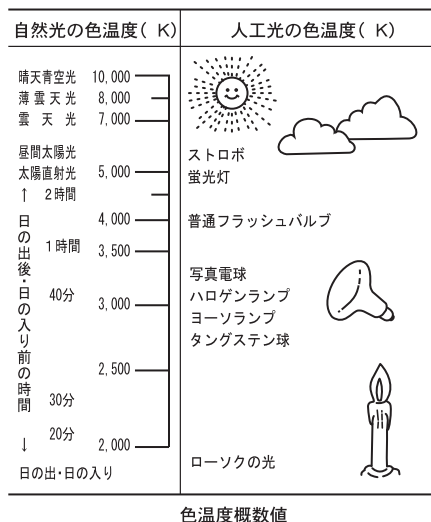
■色温度とホワイトバランス調整 (参考)

炭素を燃焼させると、温度によって違った光を発します。様々な自然光は、炭素を燃焼させたときに発する光を標準として、色温度で表します。

色温度 3,200K (K=ケルビン、 -273°C は絶対温度 0K に相当) の光は、炭素を 3,200K (2,927 $^{\circ}\text{C}$) で燃焼させた光と同じ値 (色) のものです。種々の光源の色温度を図に示します。スタジオ照明は色温度 3,000K 程度の白熱電球が使われており、白い被写体の色温度は 3,000K 近くになります。また、屋外の白い被写体は 6,500K 程度の色温度を持っており、これをカラーカメラで撮影した場合に前者は、黄色っぽく、後者は、青っぽくなります。しかし、人間の目には光に対して順応性が働くため、色温度が変化してもそこから受ける色彩の変化は感じません。

カラーカメラは色温度の違いを忠実に再現するため、人間の目で見た場合とは違った色の映像になることとなります。

こうした色温度の差を補正するために、ホワイトバランスの調整を行うことが必要になってきます。



ご注意

- 屋外での色温度は気象条件によって変わります。

調整のしかた

■ブラックバランス調整

- レンズをクローズにして調整します。
モータードライブレンズをカメラからコントロールしている場合は、ブラックバランス調整を行うと自動的にクローズになります。

■ゲンロック調整

複数のカメラを使用するときや、他の機器と組み合わせるなど、外部同期をかけて位相を合わせるためには位相調整をする必要があります。

● 水平位相調整

外部同期信号入力（ブラックバースト信号）と映像信号出力の波形を 2 現象オシロスコープで観測し、水平位相が合うようにカメラのメニューで調整します。

SETTING メニューの GEN-LOCK で調整

HD 同期信号が入力された場合、

- ① H PHASE-COARSE で同期信号入力と映像信号出力の位相を粗調整します。
- ② H PHASE-FINE で同期信号入力と映像信号出力の位相を微調整します。

```
--** GEN-LOCK **  
  
GEN-LOCK INPUT      :BNC  
H PHASE-COARSE      :+00  
H PHASE-FINE        :+000
```

SD 同期信号が入力された場合、

- ① SD-HD PHASE CRS で同期信号入力と映像信号出力の位相を粗調整します。
 - ② SD-HD PHASE FINE で同期信号入力と映像信号出力の位相を微調整します。
- SD-HD PHASE で調整しきれない場合は、H PHASE-COARSE/FINE で調整してください。

```
--** GEN-LOCK **  
  
GEN-LOCK INPUT      :BNC  
H PHASE-COARSE      :+000  
H PHASE FINE        :+000  
SD-HD PHASE CRS     :+0  
SD-HD PHASE FINE    :+00
```

インテリジェント機能について

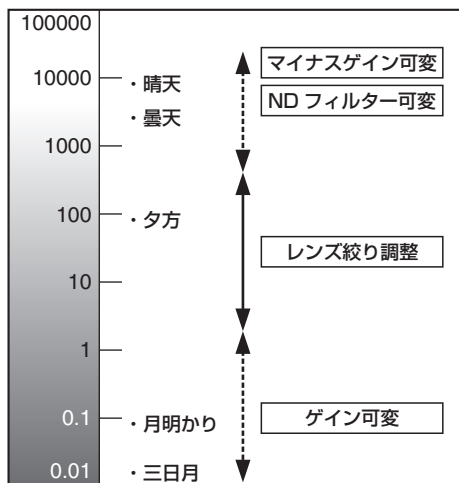
カメラを使用する屋外では、朝→昼→夕方→夜と明るさ・色温度が大幅に変化します。インテリジェント機能は、屋外でのこれらの変化に対応して、映像レベル・色温度を自動で補正します。

屋外では、明るさが三日月の0.01 lxから晴天の10,000 lxまで10の6乗、色温度が日の出後の3000Kから明るい晴天8000Kまで5000Kと大きく変化します。従来は、映像レベル調整としてゲイン・レンズ絞り・NDフィルター・マイナスゲインを、色温度調整としてゲイン調整・CCフィルターをマニュアルで調整して対応していました。

しかし、マニュアルで毎回調整が必要となると、地震などの緊急時には調整が間に合わず映像が取れないなどの問題があります。

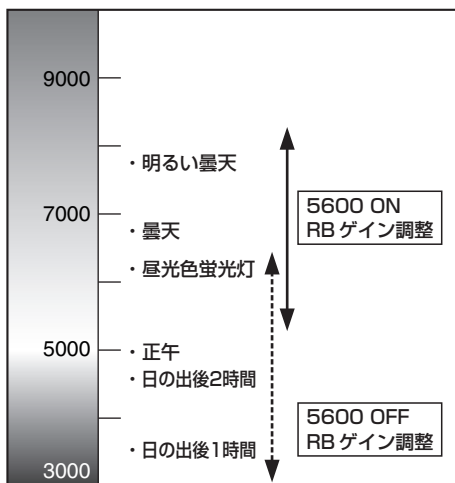
インテリジェント機能を使えば、これらの問題を解決することができます。

自動映像レベル調整方法



照度 (lx) 光の種類

自動色温度調整方法



色温度 (k) 光の種類

インテリジェント機能について

自動映像レベル調整 : レンズ絞り、ゲイン（画素加算、フレーム加算を含む）、ND フィルター、マイナスゲインの制御により自動調整を行います。

自動色温度調整 : D5600K の OFF または ON の設定値から、R、B ゲインの制御により色温度を自動調整します。

インテリジェント機能の設定は、SETTING メニューの INTELLIGENT1、INTELLIGENT2、INTELLIGENT SET メニューより行います。

ご注意

- インテリジェント機能は VIDEO MENU のみ有効で、FILM MENU では MANUAL 固定（機能 OFF）になります。INTELLIGENT メニューも表示しません。
- インテリジェント機能で設定された状態は、同じ照度・色温度の撮影条件でもカメラの設定で異なることがあり、最良設定にならない場合があります。
- AGC 動作中に V MIX または FRAME MIX が ON または OFF に切り換わる場合、切換ショックノイズが発生します。
- シャッターを ON または SYNCHRO に設定している場合、FRAME MIX が ON または OFF に切り換わる時にハンチングを起こすことがあります。
- 逆光、反射、夕焼けなど特殊撮影条件下では、色温度追従が正常にならないことがあります。

メニュー項目の設定

■メニューの表示方法

メニューを表示するには、以下の2つの方法があります。

●マルチパーパスカメラ AK-HC1800G の操作でメニューを表示する

- ① 本体後面のメニュースイッチを3秒以上押し、TOPメニューが画面に表示されます。
- ② アップ/ダウンスイッチで対象の項目にカーソルを移動し、エンタースイッチを押すと、下位階層メニューに移ります。

●カメラコントローラー AK-HRP150G の操作でメニューを表示する

- ① AK-HRP150GのメニューON/OFFスイッチを押しメニューON/OFFスイッチが点灯すると、TOPメニューが画面に表示されます。
- ② メニュースイッチを回して対象項目にカーソルを移動し、メニュースイッチを押すと、下位階層メニューに移ります。
- ③ AK-HRP150Gを接続時、AK-HRP150G上のスイッチ、ボリュウムで操作して、メニュー横に「*」マークが表示された項目は、メニューでの操作ができなくなります。

■TOPメニュー

VIDEO MENU の場合

```
-USER MENU
1.MAINTENANCE
2.SETTING
3.CAMERA ID
4.FILE OPERATION
```

FILM MENU の場合

```
-USER MENU (FILM MENU)
1.MAINTENANCE
2.SETTING
3.CAMERA ID
4.FILE OPERATION
```

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

```
--* MAINTENANCE *  
1.BLACK SHADING  
2.PEDESTAL,GAMMA  
3.FLARE  
4.KNEE,WHITE CLIP  
5.R/B GAIN  
6.DETAIL  
7.SKIN TONE DETAIL  
8.GAIN,AUTO IRIS  
9.SUPER GAIN  
10.FRAME MODE  
11.MATRIX  
12.COLOR CORRECTION
```

[1] BLACK SHADING

```
--* BLACK SHADING **  
  
DETECTION          :READY  
CORRECT(DIG)      :ON
```

DETECTION [READY、ACTIVE]

BLACK SHADINGの自動補正を行います。DETECTIONは、ACTIVEにてENTER操作を行ったときに実行されます。実行が終了するまで、1分30秒から2分程度かかります。

CORRECT(DIG) [OFF、ON]

DETECTIONの補正のON/OFF制御を行います。

ご注意

- フォーマットを変更した際は、BLACK SHADINGを実行するようにしてください。
- 自動補正によりブラックバランスがずれることがありますので、そのときはCORRECTをONにした状態でABBを行ってください。または、CORRECTをONにした状態で自動補正を実行すれば、ABBが自動で行われます。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[2] PEDESTAL, GAMMA

```
*** PEDESTAL, GAMMA (1/2) **  
  
M PEDESTAL      :+000  
R PEDESTAL      :+000  
B PEDESTAL      :+000  
M GAMMA         :0.45  
R GAMMA         :+00  
B GAMMA         :+00  
M BLACK GAMMA   :+00  
R BLACK GAMMA   :+00  
B BLACK GAMMA   :+00  
GAMMA          :ON  
BLACK GAMMA     :ON
```

M PEDESTAL [-200 ~ +200]

黒レベルの調整を行います。

R PEDESTAL [-100 ~ +100]

M (Master) PEDESTAL に対して赤色の補正を行います。

B PEDESTAL [-100 ~ +100]

M (Master) PEDESTAL に対して青色の補正を行います。

AK-HRP150G を接続した場合、M PEDESTAL、R PEDESTAL、B PEDESTAL は、メニューでの操作はできません。

M GAMMA [0.30 ~ 0.75 (DRS OFF)、 -10 ~ +10 (DRS ON)]

ガンマ特性の調整を行います。

R GAMMA [-15 ~ +15 (DRS OFF)、 -10 ~ +10 (DRS ON)]

M (Master) GAMMA に対して、赤色のガンマ特性の補正を行います。

B GAMMA [-15 ~ +15 (DRS OFF)、 -10 ~ +10 (DRS ON)]

M (Master) GAMMA に対して、青色のガンマ特性の補正を行います。

M BLACK GAMMA [-32 ~ +32]

黒付近のガンマ特性の調整を行います。

R BLACK GAMMA [-15 ~ +15]

M (Master) GAMMA に対して、黒付近の赤色のガンマ特性の補正を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[2] PEDESTAL, GAMMA

```
-** PEDESTAL, GAMMA (1/2) **  
  
M PEDESTAL      :+000  
R PEDESTAL      :+000  
B PEDESTAL      :+000  
M GAMMA         :0.45  
R GAMMA         :+00  
B GAMMA         :+00  
M BLACK GAMMA  :+00  
R BLACK GAMMA  :+00  
B BLACK GAMMA  :+00  
GAMMA          :ON  
BLACK GAMMA    :ON
```

B BLACK GAMMA [-15 ~ +15]

M (Master) GAMMA に対して、黒付近の青色のガンマ特性の補正を行います。

GAMMA [OFF、ON]

ガンマ補正の ON/OFF を行います。

BLACK GAMMA [OFF、ON]

BLACK ガンマ補正の ON/OFF を行います。
DRS が ON の場合、BLACK GAMMA の設定は無効となります。

VIDEO MENU の場合

```
-** PEDESTAL, GAMMA (2/2) **  
  
EFFECT DEPTH    :1  
DRS             :OFF
```

EFFECT DEPTH [1 ~ 5]

DRS ON のときのコントラスト調整の効果を選択します。

DRS [OFF、ON]

ON にすると、コントラストを自動調整します。

FILM MENU の場合

```
-** PEDESTAL, GAMMA (2/2) **  
  
CINE GAMMA SELECT:FILM REC  
BLACK STR. LEVEL :00%  
DYNAMIC LEVEL    :500%
```

CINE GAMMA SELECT [VIDEO REC、FILM REC]

フィルム用シネガンマ特性、または、ビデオ用シネガンマ特性を切り換えます。

BLACK STR. LEVEL [00% ~ 30%]

BLACK STRETCH の位置を設定します。

DYNAMIC LEVEL [200% ~ 500%]

ダイナミックレンジの設定を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[3] FLARE

*** FLARE **

R FLARE	:000
G FLARE	:000
B FLARE	:000
FLARE	:ON

R FLARE [000 ~ 100]

G FLARE [000 ~ 100]

B FLARE [000 ~ 100]

フレア補正の調整を行います。

FLARE [OFF、ON]

FLARE 補正の ON/OFF を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[4] KNEE, WHITE CLIP

(KNEE が MANUAL の場合)

```
-** KNEE,WHITE CLIP(1/2) **
```

```
M KNEE POINT      :095.00%
R KNEE POINT      :+00.00%
B KNEE POINT      :+00.00%
M KNEE SLOPE      :70
R KNEE SLOPE      :+00
B KNEE SLOPE      :+00
A. KNEE POINT     :---
A. KNEE LEVEL     :---
M WHITE CLIP LVL  :109%
R WHITE CLIP LVL  :+00%
B WHITE CLIP LVL  :+00%
```

M KNEE POINT

[080.00% ~ 107.00% (VIDEO MENU 時)]

[30% ~ 90% (FILM MENU、VIDEO REC 時)]

二ポイントを調整します。

R KNEE POINT [-25.00% ~ +25.00%]

M (Master) KNEE POINT に対して、赤の KNEE POINT の補正を行います。

B KNEE POINT [-25.00% ~ +25.00%]

M (Master) KNEE POINT に対して、青の KNEE POINT の補正を行います。

M KNEE SLOPE

[00 ~ 99 (VIDEO MENU 時)]

[150% ~ 600% (FILM MENU 時)]

二スロープの調整を行います。

R KNEE SLOPE [-99 ~ +99]

M (Master) KNEE SLOPE に対して、赤の KNEE SLOPE の補正を行います。

B KNEE SLOPE [-99 ~ +99]

M (Master) KNEE SLOPE に対して、青の KNEE SLOPE の補正を行います。

VIDEO MENU 時に KNEE が MANUAL 以外、または DRS が ON、または FILM MENU 時に CINE GAMMA SEL が FILM REC の場合、M KNEE POINT および M KNEE SLOPE の設定は無効になります。

VIDEO MENU 時に KNEE が MANUAL 以外、または DRS が ON、または FILM MENU の場合、R/B KNEE POINT および R/B KNEE SLOPE の設定は無効になります。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[4] KNEE, WHITE CLIP (KNEE が AUTO の場合)

```
--** KNEE,WHITE CLIP(1/2) **
```

```
M KNEE POINT      :---  
R KNEE POINT      :---  
B KNEE POINT      :---  
M KNEE SLOPE      :---  
R KNEE SLOPE      :---  
B KNEE SLOPE      :---  
A.KNEE POINT      :095.00%  
A.KNEE LEVEL      :108%  
M WHITE CLIP LVL  :109%  
R WHITE CLIP LVL  :+00%  
B WHITE CLIP LVL  :+00%
```

A. KNEE POINT [080.00% ~ 107.00%]
AUTO KNEE の折れ点位置の設定を行います。

VIDEO MENU 時に KNEE が AUTO 以外、または DRS が ON、または FILM MENU の場合、この設定は無効になります。

A. KNEE LEVEL [100% ~ 109%]
AUTO KNEE の最大レベルの設定を行います。

VIDEO MENU 時に KNEE が AUTO 以外、または DRS が ON、または FILM MENU の場合、この設定は無効になります。

M WHITE CLIP LVL [090% ~ 109%]
WHITE CLIP レベルの設定を行います。

R WHITE CLIP LVL [-15% ~ +15%]
M WHITE CLIP LVL に対して赤色の補正を行います。

B WHITE CLIP LVL [-15% ~ +15%]
M WHITE CLIP LVL に対して青色の補正を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[4] KNEE, WHITE CLIP

```
--** KNEE,WHITE CLIP(2/2) **  
  
KNEE           :MANUAL  
WHITE CLIP     :ON  
HIGH COLOR     :OFF
```

KNEE [OFF、MANUAL、AUTO]

KNEE の動作モードを選択します。

FILM REC または DRS が ON の場合、この設定は無効になります。

WHITE CLIP [OFF、ON]

WHITE CLIP の ON/OFF を行います。

HIGH COLOR [OFF、ON]

ON にすると、高輝度部分の色再現性を改善します。

VIDEO MENU 時に KNEE が MANUAL 以外、または DRS が ON、または FILM MENU の場合、この設定は無効になります。

[5] R/B GAIN

```
--** R/B GAIN **  
  
R GAIN         :+000  
B GAIN         :+000  
ND FILTER      :CLEAR
```

R GAIN [-200 ~ +200]

赤のゲイン調整を行います。

B GAIN [-200 ~ +200]

青のゲイン調整を行います。

ND FILTER

[CLEAR、1/4、1/16、1/64]

ND フィルターの切替を行います。

AK-HRP150G を接続時、このページの項目は、メニューでの操作はできません。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[6] DETAIL

```
*** DETAIL (1/2) ***
```

```
DETAIL           :ON  
TOTAL DTL LEVEL : -10  
H DTL LEVEL     : 15  
CRISP           : 06  
LEVEL DEPENDENT : 02  
PEAK FREQUENCY  : 18  
KNEE APERTURE   : ON  
KNEE APE LEVEL  : 3
```

DETAIL [OFF、ON]

全ディテール機能の ON/OFF を行います。

TOTAL DTL LEVEL [-31 ~ +31]

H DTL、V DTL のレベル設定を行います。

H DTL LEVEL [00 ~ 63]

H DTL のレベル設定を行います。

CRISP [00 ~ 31]

ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。

LEVEL DEPENDENT [00 ~ 15]

暗部のディテールを除去します。

PEAK FREQUENCY [00 ~ 31]

H DTL のピーク周波数の設定を行います。

KNEE APERTURE [OFF、ON]

高輝度部分の輪郭強調の ON/OFF を行います。

KNEE APE LEVEL [0 ~ 5]

KNEE APERTURE レベルの調整を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[6] DETAIL

*** DETAIL (2/2) ***

SLIM DETAIL	: OFF
DETAIL (+)	: +00
DETAIL (-)	: +00
DETAIL CLIP	: 00
DETAIL SOURCE	: (G+R)/2

SLIM DETAIL [OFF, ON]

ON でディテールを細く設定します。

DETAIL (+) [-31 ~ +31]

ディテールの+方向のゲインの調整を行います。

DETAIL (-) [-31 ~ +31]

ディテールの-方向のゲインの調整を行います。

DETAIL CLIP [00 ~ +63]

ディテールクリップの調整により、ディテールの付きすぎによるざらつきを抑えます。

DETAIL SOURCE

[(G+R)/2, (G+B)/2, (2G+B+R)/4, (3G+B)/4, R, G]

ディテールを作成する RGB 信号成分の比率の設定を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[7] SKIN TONE DETAIL

```
*** SKIN TONE DETAIL **  
  
SKIN TONE DTL :OFF  
SKIN GET      :OFF  
SKIN DTL CORING :5  
Y MAX         :190  
Y MIN         :010  
I CENTER      :014  
I WIDTH       :090  
Q WIDTH       :020  
Q PHASE       :+082
```

SKIN TONE DTL [OFF、ON]

SKIN TONE DTL の ON/OFF 切換を行います。

SKIN GET [OFF、ON]

ON にすると、画面中央にボックスカーソルが出力されます。ボックスカーソルに肌を入れ、ENTER 操作を行うと、I CENTER と Q PHASE を自動設定します。

SKIN DTL CORING [0 ~ 7]

SKIN TONE DTL のコアリング量を設定します。

Y MAX [000 ~ 255]

肌色指定領域の輝度の上限値を設定します。

Y MIN [000 ~ 255]

肌色指定領域の輝度の下限値を設定します。

I CENTER [000 ~ 255]

肌色指定領域の I 軸の位相を設定します。

I WIDTH [000 ~ 255]

肌色指定領域の I 軸の位相幅を設定します。

Q WIDTH [000 ~ 255]

肌色指定領域の Q 軸の位相範囲を設定します。

Q PHASE [-180 ~ +179]

肌色指定領域の Q 軸の位相を設定します。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[8] GAIN, AUTO IRIS

```
*** GAIN,AUTO IRIS **  
  
LOW GAIN           :+00dB  
MID GAIN           :+09dB  
HIGH GAIN          :+18dB  
A. IRIS LEVEL      :075  
A. IRIS PEAK/AVE   :050  
A. IRIS WINDOW     :NORM1  
IRIS MODE          :LENS  
IRIS GAIN          :05  
IRIS OFFSET        :+000
```

LOW GAIN [-06dB ~ 30dB]

MID GAIN [-06dB ~ 30dB]

HIGH GAIN [-06dB ~ 30dB]

GAIN SELECT で、LOW/MID/HIGH が選択されたときのゲインアップ量を設定します。

A.IRIS LEVEL [000 ~ 100]

オートアイリスの目標値（明るさ）の調整を行います。

A.IRIS PEAK/AVE [000 ~ 100]

オートアイリス測光のピーク値と平均値の割合の設定を行います。

A.IRIS WINDOW

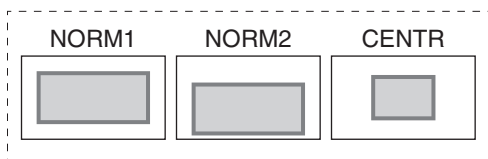
[NORM1、NORM2、CENTR]

オートアイリスの測光エリアの設定を行います。

NORM1：画面全体（周辺部は除く）で測光します。

NORM2：画面全体（上部は除く）で測光します。

CENTR：画面中心部のみで測光します。



メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[8] GAIN, AUTO IRIS

```
*** GAIN,AUTO IRIS **  
  
LOW GAIN           :+00dB  
MID GAIN           :+09dB  
HIGH GAIN          :+18dB  
A. IRIS LEVEL      :075  
A. IRIS PEAK/AVE   :050  
A. IRIS WINDOW     :NORM1  
IRIS MODE          :LENS  
IRIS GAIN          :05  
IRIS OFFSET        :+000
```

IRIS MODE [LENS、CAM]

オートアイリスの収束速度の調整をレンズのアイリスゲインボリュームで行うか、メニューで行うかを切り換えます。

通常は LENS 側に設定して、レンズのアイリスボリュームで調整してください。

IRIS GAIN [01 ~ 10]

IRIS MODE が CAM の場合、アイリスのゲイン調整を行います。

IRIS OFFSET [-100 ~ +100]

カメラからのアイリス制御値にオフセットをつけます。

通常は、+000 で使用します。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[9] SUPER GAIN

```
*** S.GAIN(1/2) **  S.GAIN1
MODE                :S.GAIN1
TOTAL GAIN          :30dB
GAIN                :18dB
PIX MIX             :+6dB
V MIX               :+6dB
FRAME MIX           :OFF
H DETAIL LEVEL      :10
CRISP               :10
LEVEL DEPENDENT     :05
PEAK FREQUENCY      :10
```

GAIN SELECT で、S.GAIN1 ～ 3 が選択されたときの設定を行います。

MODE

[S.GAIN1、S.GAIN2、S.GAIN3]

S.GAIN 保存テーブルの選択を行います。

TOTAL GAIN [00dB ～ 72dB]

GAIN、PIX MIX、V MIX、FRAME MIX の総和を表示します。

GAIN [00dB ～ 36dB]

ゲインアップの設定を行います。

3 dB きざみで設定します。

PIX MIX [OFF、+6dB]

水平画素加算の ON、OFF 設定を行います。

V MIX [OFF、+6dB]

垂直画素加算の ON、OFF 設定を行います。

FRAME MIX [OFF、06dB ～ 24dB]

CCD 蓄積によるゲインアップ設定を行います。6 dB きざみで設定します。

H DETAIL LEVEL [00 ～ 63]

H DETAIL のレベル設定を行います。

CRISP [00 ～ 31]

ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[9] SUPER GAIN

```
*** S.GAIN(1/2) ** S.GAIN1
MODE                :S.GAIN1
TOTAL GAIN          :30dB
GAIN                :18dB
PIX MIX             :+6dB
V MIX               :+6dB
FRAME MIX           :OFF
H DETAIL LEVEL      :10
CRISP               :10
LEVEL DEPENDENT     :05
PEAK FREQUENCY      :10
```

```
*** S.GAIN(2/2) ** S.GAIN1
M GAMMA             :0.50
M PED OFFSET        :+000
R PED OFFSET        :+000
B PED OFFSET        :+000
```

LEVEL DEPENDENT [00 ~ 15]

暗部のディテールを除去します。数値が大きいほど除去する範囲が広がります。

PEAK FREQUENCY [00 ~ 31]

H DTL のピーク周波数の設定を行います。

M GAMMA

[0.35 ~ 0.75 (DRS OFF の場合)]

[-10 ~ +10 (DRS ON の場合)]

ガンマ特性の調整を行います。

M PED OFFSET [-200 ~ +200]

黒レベルの補正量を調整します。

R PED OFFSET [-200 ~ +200]

R PEDESTAL の補正量を調整します。

B PED OFFSET [-200 ~ +200]

B PEDESTAL の補正量を調整します。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[10] FRAME MODE

```
*** FRAME MODE **  
  
SCAN REVERSE      :OFF
```

SCAN REVERSE

[OFF、REVERSE1 ~ 3]

映像出力のスキャン方法を選択します。

OFF : 通常のスキャン

REVERSE1 : 左右反転

REVERSE2 : 上下反転

REVERSE3 : 上下左右反転

[11] MATRIX

```
*** MATRIX **  
  
MATRIX TABLE      :A  
MATRIX R-G         :+00  
MATRIX R-B         :+00  
MATRIX G-R         :+00  
MATRIX G-B         :+00  
MATRIX B-R         :+00  
MATRIX B-G         :+00
```

MATRIX TABLE [A、B]

マトリクスデータの保存先の選択を行います。

MATRIX R-G [-31 ~ +31]

MATRIX R-B [-31 ~ +31]

MATRIX G-R [-31 ~ +31]

MATRIX G-B [-31 ~ +31]

MATRIX B-R [-31 ~ +31]

MATRIX B-G [-31 ~ +31]

各色相の色調整を行います。

メニュー項目の設定

① MAINTENANCE メニュー

[12] COLOR CORRECTION

-** COLOR CORRECTION (1/2) **		
	SAT	PHASE
R	+00	+00
Mg	+00	+00
B	+00	+00
Cy	+00	+00
G	+00	+00
Y1	+00	+00

-** COLOR CORRECTION (2/2) **		
	SAT	PHASE
R-Mg	+00	+00
Mg-B	+00	+00
B-Cy	+00	+00
Cy-G	+00	+00
G-Y1	+00	+00
Y1-R	+00	+00

R SAT/PHASE [-63 ~ +63]
Mg SAT/PHASE [-63 ~ +63]
B SAT/PHASE [-63 ~ +63]
Cy SAT/PHASE [-63 ~ +63]
G SAT/PHASE [-63 ~ +63]
Y1 SAT/PHASE [-63 ~ +63]
R-Mg SAT/PHASE [-63 ~ +63]
Mg-B SAT/PHASE [-63 ~ +63]
B-Cy SAT/PHASE [-63 ~ +63]
Cy-G SAT/PHASE [-63 ~ +63]
G-Y1 SAT/PHASE [-63 ~ +63]
Y1-R SAT/PHASE [-63 ~ +63]

各色相の色調整を行います。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

```
-* SETTING *  
  
1. MODE  
2. SHUTTER  
3. GEN-LOCK  
4. PIX DEFECT (AUTO)  
5. PROTOCOL  
6. INTELLIGENT1  
7. INTELLIGENT2  
8. INTELLIGENT SET
```

[1] MODE

```
*** MODE (1/2) **  
  
D5600K :OFF  
GAIN SELECT :LOW  
CAM ID :OFF  
CAM ID POSI :1  
MATRIX TABLE :OFF  
COLOR CORRECTION :OFF  
DIGITAL EXTENDER :OFF  
BAR SEL :FULL (16:9)  
FORMAT :1080/59.94i
```

VIDEO MENU の場合
D5600K [OFF、ON]

FILM MENU の場合
LIGHTING [TUNGSTEN、DAYLIGHT]
ON、DAYLIGHT :

5600 度の環境下でホワイトバランス
がとれるような色温度補正を電氣的に
行います。

OFF、TUNGSTEN :

3200K 度の環境下でホワイトバラン
スがとれるような色温度補正を電氣的
に行います。

GAIN SELECT

[LOW、MID、HIGH、S.GAIN1 ~ 3]
ゲインを LOW、MID、HIGH、S.GAIN1、
S.GAIN2、S.GAIN3 から選択します。

CAM ID [OFF、BAR、ON]

カメラ ID の表示方法を選択します。

OFF : カメラ ID を表示しません。

BAR : BAR のときのみカメラ ID を表
示します。

ON : 常時、カメラ ID を表示します。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

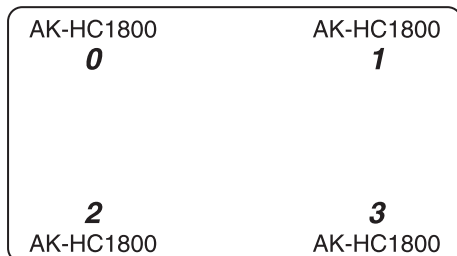
[1] MODE

```
---**  MODE(1/2)  **  
  
D5600K           :OFF  
GAIN SELECT      :LOW  
CAM ID           :OFF  
CAM ID POSI      :1  
MATRIX TABLE    :OFF  
COLOR CORRECTION :OFF  
DIGITAL EXTENDER :OFF  
BAR SEL          :FULL(16:9)  
FORMAT           :1080/59.94i
```

CAM ID POSI [0 ~ 3]

カメラ ID の表示位置を選択します。

0 : 左上、1 : 右上、2 : 左下、3 : 右下



MATRIX TABLE [OFF、A、B]

マトリクスの設定を OFF、A、B から選択します。

COLOR CORRECTION [OFF、ON]

カラーコレクション機能の ON/OFF を設定します。

DIGITAL EXTENDER [OFF、X2]

X2 にすると、デジタル的に映像を 2 倍にします。

BAR SEL

[FULL(16:9)、FULL(4:3)、
SMPTE(16:9)、SMPTE(4:3)、ARIB]

カラーバーの選択を行います。

システム側でダウンコンバートする場合、4:3 のカラーバーを選択してください。カラーバーおよびキャラクターが 4:3 の画角に収まります。

ご注意

DIGITAL EXTENDER を X2 にすると解像感が劣化します。またディテール機能が働かなくなります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[1] MODE

```
--**  MODE(1/2)  **
D5600K           :OFF
GAIN SELECT      :LOW
CAM ID           :OFF
CAM ID POSI      :1
MATRIX TABLE    :OFF
COLOR CORRECTION :OFF
DIGITAL EXTENDER :OFF
BAR SEL          :FULL(16:9)
FORMAT           :1080/59.94i
```

FORMAT

[1080/59.94i、1080/50i、
1080/30psf、1080/29.97psf、
1080/25psf、1080/24psf、
1080/23.98psf]

映像出力のフォーマットを表示します。

フォーマットは、ENTER 操作を行ったときに切り換わります。

```
--**  MODE(2/2)  **
STATUS           :OFF
MENU ON BAR      :ON
MENU SEL         :VIDEO MENU
FAN              :AUTO
```

STATUS [OFF、ON]

AWB/ABB 動作表示の ON/OFF を設定します。

表示内容は、

AWB 実行中：

AWB ACTIVE

AWB OK 時：

AWB OK

AWB NG 時：

OUT RANGE RB

(RB はとりきれなかった色を表示)

HIGH LIGHT 時：

HIGH LIGHT NG

LOW LIGHT 時：

LOW LIGHT NG

ABB 実行中：

ABB ACTIVE

LENS OPEN 時：

IRIS CONTROL NG

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[1] MODE

-** MODE (2/2) **	
STATUS	:OFF
MENU ON BAR	:ON
MENU SEL	:VIDEO MENU
FAN	:AUTO

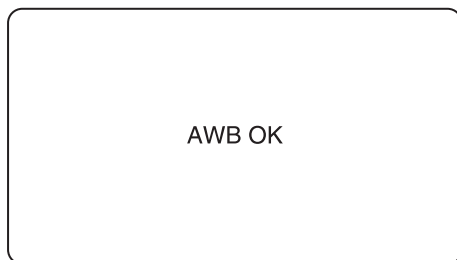
ABB OK 時 :

ABB OK

ABB NG 時 :

OUT RANGE RGB

(RGBはとりきれなかった色を表示)



MENU ON BAR [OFF、ON]

カラーバーのときに、メニューを表示するかしないかを選択します。

カラーバーのときには、切換はできません。

MENU SEL

[VIDEO MENU、FILM MENU]

メニュー表示の選択を行います。

FAN [OFF、AUTO、ON]

空冷ファンの動作モードを切り換えます。

OFF : 常に OFF

AUTO : 温度センサーにより FAN を自動制御

ON : 常に ON

FAN OFF の場合、周囲温度 30 °C 以下でご使用ください。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[2] SHUTTER

*** SHUTTER **

SHUTTER MODE	:OFF
SHUTTER SPEED	:1/100
SYNCHRO SCAN	:91.13Hz

SHUTTER MODE

[OFF、ON、SYNCHRO]

シャッターの動作モードを選択します。

OFF : シャッターを OFF にします。

ON : SHUTTER SPEED で設定されたシャッタースピードを設定します。

SYNCHRO :

SYNCHROSCAN で設定されたシャッタースピードを設定します。

SHUTTER SPEED

[1/100、1/120、1/250、1/500、
1/1000、1/2000 (VIDEO MENUの場合)]
[180.0deg、172.8deg、144.0deg、
120.0deg、90.0deg、45.0deg
(FILM MENUの場合)]

SHUTTER ON のときのシャッタースピードを設定します。

SYNCHRO SCAN

[60.32Hz ~ 149.2Hz (※1の場合)]
[50.26Hz ~ 124.3Hz (※2の場合)]
[24.65Hz ~ 281.2Hz (※3の場合)]
[25.68Hz ~ 292.9Hz (※4の場合)]
[30.82Hz ~ 351.5Hz (※5の場合)]
[356.4deg ~ 144.0deg

(FILM MENU の場合)]

SYNCHRO のときのシャッタースピードを設定します。

- ※ 1 : VIDEO MENU で 59.94i
- ※ 2 : VIDEO MENU で 50i
- ※ 3 : VIDEO MENU で 23.98psf、24psf
- ※ 4 : VIDEO MENU で 25psf
- ※ 5 : VIDEO MENU で 29.97psf、30psf

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[3] GEN-LOCK

```
*** GEN-LOCK **  
  
GEN-LOCK INPUT      :BNC  
H PHASE-COARSE       :+000  
H PHASE FINE         :+000  
SD-HD PHASE CRS     :+0  
SD-HD PHASE FINE    :+00
```

GEN-LOCK INPUT [BNC、DSUB]

同期信号を BNC から入力するか D-SUB から入力するかを選択します。

H PHASE-COARSE [-060 ~ +060]

水平位相を粗調整します。

H PHASE-FINE [-045 ~ +045]

水平位相を微調整します。

SD-HD PHASE CRS [-4 ~ +4]

SD 同期信号が入力された場合の HD 映像信号の位相の粗調整を行います。

SD-HD PHASE FINE [-99 ~ +99]

SD 同期信号が入力された場合の HD 映像信号の位相の微調整を行います。

[4] PIX DEFECT(AUTO)

```
*** PIX DEFECT(AUTO) **  
  
AUTO DETECTION      :READY  
  
  
CNT  
R                    1  
G                    5  
B                    2  
Y                    1
```

AUTO DETECTION [READY, ACTIVE]

ENTER 操作で ACTIVE を選択すると、自動傷補正処理※を実行し、処理を終了すると READY に戻ります。処理時間は、傷の数によって異なります。

※自動傷補正処理は、カメラに常温で 2 時間以上通電した後に実行してください。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[5] PROTOCOL

```
*** PROTOCOL **  
  
PROTOCOL          :1
```

PROTOCOL [1 ~ 4]

接続するシステムにより、リモートコントロールの通信方式の選択を行います。

- 1 : 情報カメラ通信プロトコル(EIA422)
AK-HRP150G、AK-HRP900 接続用
(AK-HRP900 は、9600 bps では
使用できません。)
- 2 : 情報カメラ通信プロトコル(EIA232)
PC 接続用
(9600 bps では使用できません。)
- 3 : コンバーチブル PC 制御プロトコル
(EIA422)
AW-CB400 接続用
(9600 bps 固定)
- 4 : コンバーチブル PC 制御プロトコル
(EIA232)
回転台 AW-PH400 接続用
(9600 bps 固定)

プロトコルの切替は、電源再投入後に有効となります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT 1

```
---** INTELLIGENT1 (1/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
INTELLIGENT      : MANUAL  
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW  
ND FILTER SELECT : AUTO  
AGC SPEED        : 3  
AGC GAIN STEP    : NORMAL  
HI LIGHT DETECT  : 05  
IRIS RANGE       : 2  
ATW AREA         : 90%  
ATW SPEED        : 3  
D5600K           : ON
```

ご注意

INTELLIGENT が MANUAL のときは、INTELLIGENT 動作は OFF となります。

M-GAIN [-6dB ~ 72dB]

現在のゲインの合計を表示します。

ND-FIL [CLEAR、1/4、1/16、1/64]

現在の ND フィルターの位置を表示します。

INTELLIGENT

[MANUAL、AUTO、LOCK]

インテリジェント制御の動作モードを設定します。INTELLIGENT は、ENTER 操作を行ったときに切り換わります。

MANUAL : 通常メニュー、カメラコントローラーからの設定で動作します。

AUTO : AGC および ATW の自動調整を行います。

LOCK : AUTO から LOCK にした時点で AGC および ATW の調整状態を保持します。

MANUAL から LOCK、LOCK から MANUAL への変更はできません。INTELLIGENT 1 メニューで AUTO、LOCK を設定した場合は、INTELLIGENT 2 は MANUAL に設定されます。

INTELLIGENT 2 メニューで AUTO、LOCK を設定した場合は、INTELLIGENT 1 は MANUAL に設定されます。

また、INTELLIGENT SET メニューの設定も連動して切り換わります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT 1

```
*** INTELLIGENT1 (1/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
INTELLIGENT      : MANUAL  
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW  
ND FILTER SELECT : AUTO  
AGC SPEED        : 3  
AGC GAIN STEP    : NORMAL  
HI LIGHT DETECT  : 05  
IRIS RANGE       : 2  
ATW AREA         : 90%  
ATW SPEED        : 3  
D5600K           : ON
```

動作モードが AUTO および LOCK の状態では、下記のように他のメニューの設定が制限されます。

AGC の場合

- ・ カメラコントローラーからのオートアイリス ON/OFF 設定に関わらず、オートアイリス機能が動作します。
- ・ SETTING メニューの GAIN SELECT は、メニューおよびカメラコントローラーからの設定は反映されません。
- ・ MAINTENANCE メニューの GAIN、AUTO IRIS の LOW GAIN、MID GAIN、HIGH GAIN 設定は反映されません。
- ・ MAINTENANCE メニューの S.GAIN 設定（ゲイン設定、ディテール設定、GAMMA 設定、ペダスタル設定）は反映されません。
- ・ MAINTENANCE メニューの R/B GAIN の ND FILTER 設定は反映されません。

ATW の場合

- ・ メニューおよびカメラコントローラーから R/B GAIN は制御できますが、白があると判定すればホワイトバランスを自動調整します。
- ・ AWB は ATW AREA に関わらず中央の 25 % × 25 % の領域で実行します。ただし、ATW の色温度判定が AWB とは必ずしも一致しないため、AWB 実行後 ATW によりホワイトバランスが変化することがあります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT1

```
-** INTELLIGENT1 (1/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
INTELLIGENT      : MANUAL  
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW  
ND FILTER SELECT : AUTO  
AGC SPEED        : 3  
AGC GAIN STEP    : NORMAL  
HI LIGHT DETECT  : 05  
IRIS RANGE       : 2  
ATW AREA         : 90%  
ATW SPEED        : 3  
D5600K           : ON
```

INTELLIGENT MODE

[AGC、ATW、AGC+ATW]

インテリジェント制御の項目を選択します。

AGC : IRIS RANGE の範囲内で調整しきれない場合に、ゲイン(PIX MIX、V MIX、FRAME MIX 含む) 制御および ND フィルター可変による自動露出制御を行います。

ATW : 白の被写体があると判断した場合に、自動でホワイトバランスの調整を行います。

AGC+ATW : 上記 AGC と ATW の調整を同時に行います。

ND FILTER SELECT

[CLEAR、1/4、1/16、1/64、AUTO]

AGC 動作中の ND フィルターの設定を行います。

AUTO : 光量によって、ND フィルターを適切な位置に調整します。

CLEAR、1/4、1/16、1/64 : 指定した ND フィルターに固定します。

AGC 動作中は、カメラコントローラーからの制御はできません。

AGC SPEED [1 ~ 5]

AGC の収束時間を 5 段階で設定します。

数値が大きいほど収束時間が速くなります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT 1

```
---** INTELLIGENT1 (1/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
INTELLIGENT      : MANUAL  
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW  
ND FILTER SELECT : AUTO  
AGC SPEED        : 3  
AGC GAIN STEP    : NORMAL  
HI LIGHT DETECT  : 05  
IRIS RANGE       : 2  
ATW AREA         : 90%  
ATW SPEED        : 3  
D5600K           : ON
```

AGC GAIN STEP [NORMAL、MAX]

AGC のゲインアップまたはゲインダウンのステップを設定します。INTELLIGENT が LOCK の時は、変更できません。

AGC GAIN STEP は、ENTER 操作を行ったときに切り換わりします。

NORMAL :

露出アンダーの場合、0 dB から AGC MAX GAIN まで細かいステップでゲインアップします。露出オーバーの場合、AGC MAX GAIN から 0 dB まで細かいステップでゲインダウンします。

MAX : 露出アンダーの場合、0 dB から AGC MAX GAIN まで一気にゲインアップします。露出オーバーの場合、AGC MAX GAIN から 0 dB まで一気にゲインダウンします。

MAX に設定した場合、レンズの IRIS 可変範囲を超えないように AGC MAX GAIN を設定してください。

(IRIS 可変範囲を超えて設定した場合は、アイリスハンチングを起こすことがあります。)

HI LIGHT DETECT [01 ~ 10]

有効映像内にスポット光が入った場合に、無視するレベルを 10 段階で設定します。数値が大きいほど、スポット光に反応します。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT 1

```
---** INTELLIGENT1 (1/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
INTELLIGENT      : MANUAL  
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW  
ND FILTER SELECT : AUTO  
AGC SPEED        : 3  
AGC GAIN STEP    : NORMAL  
HI LIGHT DETECT  : 05  
IRIS RANGE       : 2  
ATW AREA         : 90%  
ATW SPEED        : 3  
D5600K          : ON
```

IRIS RANGE [1、2、3]

AGC 動作時の IRIS の制御範囲を選択します。

1 : F1.8 ~ F8

2 : F1.8 ~ F11

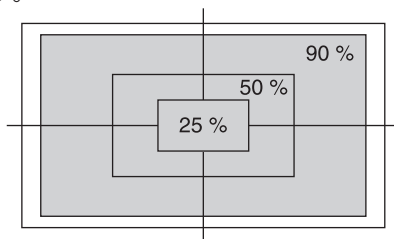
3 : F1.8 ~ F16

上記の範囲で追いきれない場合、ゲイン (PIX MIX、V MIX、FRAME MIX 含む)、ND フィルター、マイナスゲインを使って適正露出になるように調整を行います。

ATW AREA [25%、50%、90%]

ATW の白検出領域を選択します。

それぞれの領域は画面中央から水平垂直画角の約 25 %、約 50 %、約 90 % になります。



ATW SPEED [1 ~ 5]

ATW の収束時間を 5 段階で設定します。

数値が大きいくほど収束時間が速くなります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT 1

```
--** INTELLIGENT1 (1/2) **
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR

INTELLIGENT      : MANUAL
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW
ND FILTER SELECT : AUTO
AGC SPEED        : 3
AGC GAIN STEP    : NORMAL
HI LIGHT DETECT  : 05
IRIS RANGE       : 2
ATW AREA         : 90%
ATW SPEED        : 3
D5600K           : ON
```

```
--** INTELLIGENT1 (2/2) **
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR

AGC MODE          : NORMAL
AGC MAX GAIN      : +18dB (18dB)
PIX MIX           : +00dB
V MIX             : +00dB
FRAME MIX         : +00dB
SUB MENU
```

D5600K [OFF、ON]

ATW のセンター値を設定します。

OFF : 3200K

ON : 5600K

それぞれの ATW の追従範囲は、
INTELLIGENT SET の ATW WIDTH で
設定します。

AGC MODE

[NORMAL、SPORTS、SN、USER]

AGC の制御モードを設定します。

INTELLIGENT が LOCK の時は、変更できません。

NORMAL : AGC 制御により、最大
+18 dB までゲインアップ
します。

SPORTS : 動きの速い映像に適した制御
を行います。

AGC: +18 dB →

PIX MIX: +6 dB →

V MIX: +6 dB の順にゲイ
ンアップします。

SN : SN を優先した制御を行
います。

FRAME MIX: +24 dB →

PIX MIX: +6 dB →

V MIX: +6 dB の順にゲイ
ンアップします。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT1

```
*** INTELLIGENT1 (2/2) ***  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
AGC MODE           : NORMAL  
AGC MAX GAIN       : +18dB (18dB)  
PIX MIX            : +00dB  
V MIX              : +00dB  
FRAME MIX          : +00dB  
SUB MENU
```

USER : SUB MENU で設定した順にゲインアップします。
初期設定では、AGC:
+18 dB → PIX MIX:
+6 dB → V MIX: +6 dB
→ FRAME MIX: +24 dB
の順にゲインアップします。

AGC MODE を変更すると、カメラ内部の初期状態からインテリジェント制御を行うため、変更直後に映像が暗くなったり、明るくなったり、色温度が変化する場合があります。

AGC MAX GAIN [+00dB ~ +36dB]

AGC の最大ゲインアップ量を表示します。右側の括弧内は、PIX MIX、V MIX、FRAME MIX を合算した最大ゲインアップ量を表示します。

PIX MIX [+00dB、+06dB]

水平画素加算の量を表示します。

- +00dB : 水平画素加算をしません。
- +06dB : 感度が +00 dB の設定の 2 倍になります。ただし、水平解像度は 1/2 に劣化します。

V MIX [+00dB、+06dB]

垂直画素加算の量を表示します。

- +00dB : 垂直画素加算をしません。
- +06dB : 感度が +00 dB の設定の 2 倍になります。ただし、垂直解像度は 1/2 に劣化します。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT1

```
*** INTELLIGENT1 (2/2) ***  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
AGC MODE           : NORMAL  
AGC MAX GAIN       : +18dB (18dB)  
PIX MIX            : +00dB  
V MIX              : +00dB  
FRAME MIX          : +00dB  
SUB MENU
```

FRAME MIX [+00dB、+06dB、
+12dB、+18dB、+24dB]

フレーム加算（CCD 蓄積によるゲインアップ）の量を表示します。

+00dB：フレーム加算をしません。

+06dB～+24dB：

+06 dBで2フレーム、

+12 dBで4フレーム、

+18 dBで8フレーム、

+24 dBで16フレームの加

算を行い、感度がそれぞれアップします。ただし、残像が増大します。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[6] INTELLIGENT 1

```
*** INTELLIGENT1 (2/2) **
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR

AGC MODE           : NORMAL
AGC MAX GAIN       : +18dB (18dB)
PIX MIX            : +00dB
V MIX              : +00dB
FRAME MIX          : +00dB
SUB MENU
```

```
*** INTELLIGENT1 (1/2) **
AGC USER MODE      0 18 36 54 72
No TYPE            +---+---+---+
01 AGC : 18dB (18) :|||||.....
02 --- : 00dB (00) :.....
03 --- : 00dB (00) :.....
04 --- : 00dB (00) :.....
05 --- : 00dB (00) :.....
06 --- : 00dB (00) :.....
07 --- : 00dB (00) :.....
08 --- : 00dB (00) :.....
09 --- : 00dB (00) :.....
```

SUB MENU

AGC MODE で USER を選択した場合に、ゲインの種類とゲインアップ量、優先順位を詳細に設定します。

No.01、02、03・・・の順にゲインアップをします。最大で No.18 まで設定をすることが可能です。

(No.10～18は2/2ページに表示します。)

NORMAL、SPORTS、SN を選択している場合または INTELLIGENT が LOCK の場合は、表示のみを行います。

各 No. の TYPE にカーソルを移動してゲインの種類を設定し、右側の数値にカーソルを移動してゲインアップ量を設定します。設定値の右側の括弧内は、ゲインの合計を表示します。

AGC は 3 dB 刻みで最大 +36 dB、PMIX、VMIX はそれぞれ +6 dB、FMIX は 6 dB 刻みで最大 +24 dB まで設定することができます。

設定されている TYPE を「---」に変更した場合、それ以降の設定は削除されます。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[7] INTELLIGENT2

```
--** INTELLIGENT2 (1/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
INTELLIGENT      : MANUAL  
INTELLIGENT MODE : AGC+ATW  
ND FILTER SELECT : AUTO  
AGC SPEED        : 3  
AGC GAIN STEP    : NORMAL  
HI LIGHT DETECT  : 05  
IRIS RANGE       : 2  
ATW AREA         : 90%  
ATW SPEED        : 3  
D5600K           : ON
```

メニュー構成は、INTELLIGENT1 と同様
です。

```
--** INTELLIGENT2 (2/2) **  
M-GAIN: 0dB ND-FIL: CLEAR  
  
AGC MODE          : NORMAL  
AGC MAX GAIN      : +18dB (18dB)  
PIX MIX           : +00dB  
V MIX             : +00dB  
FRAME MIX         : +00dB  
SUB MENU
```

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[8] INTELLIGENT SET

```
*** INTELLIGENT SET **  
  
INTELLIGENT      :OFF  
ATW WIDTH        :5  
IRIS ON LOCK     :LOCK
```

INTELLIGENT [INTEL1、INTEL2、OFF]

インテリジェントモードの OFF、INTEL1 (INTELLIGENT1 メニューの設定)、INTEL2 (INTELLIGENT2 メニューの設定) から動作モードを選択します。本項目で設定を切り換えた場合は、INTELLIGENT1、2 メニューの INTELLIGENT 項目も連動して切り換わります。

OFF : INTELLIGENT1、2 ともに MANUAL になります。

INTEL1 : INTELLIGENT1 は AUTO、INTELLIGENT2 は MANUAL になります。

INTEL2 : INTELLIGENT1 は MANUAL、INTELLIGENT2 は AUTO になります。

メニュー項目の設定

② SETTING メニュー

[8] INTELLIGENT SET

-** INTELLIGENT SET **	
INTELLIGENT	:OFF
ATW WIDTH	:5
IRIS ON LOCK	:LOCK

ATW WIDTH [1 ~ 5]

ATW の追従する色温度範囲（1 ~ 5）を設定します。

色温度追従範囲の目安は以下の通りです。

ATW WIDTH	D5600K OFF	D5600K ON
1	約 3100K ~ 3600K	約 4200K ~ 5700K
2	約 2600K ~ 4100K	約 3400K ~ 6900K
3	約 2400K ~ 5400K	約 2500K ~ 7800K
4	約 2100K ~ 6200K	約 2400K ~ 9000K
5	約 2000K ~ 8200K	約 2100K ~ 9000K

IRIS ON LOCK

[LOCK、MANUAL、PANEL]

インテリジェント機能が LOCK されたときの IRIS の動作状態を選択します。

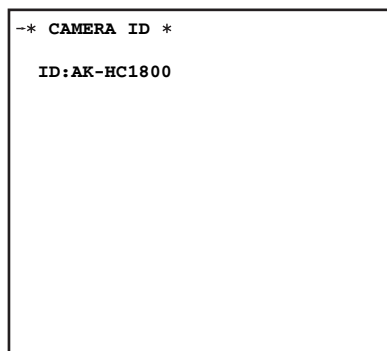
LOCK : IRIS を LOCK 開始状態で保持します。

MANUAL : マニュアル操作に切り換わります。

PANEL : カメラコントローラーの制御により IRIS AUTO/ MANUAL を切り換えます。

メニュー項目の設定

③ CAMERA ID メニュー



10文字以内で、英数字、記号、スペースを使用したIDが設定可能です。

カメラIDは、CAM ID MODEがONのとき常時表示、BARのときCOLOR BAR出力時のみ表示します。

カーソルをコロンの“:”の上に移動し選択すると設定状態になります。

設定したい文字位置にカーソルを移動して選択し、文字を設定します。

設定が可能な文字：

スペース “ ” ↔ アルファベット “A～Z” ←

→ 数字 “0～9” ↔ 記号 “ ’ , > , < , / , - ”

メニュー項目の設定

④ FILE OPERATION メニュー

```
* FILE OPERATION *  
  
-MODE                :LOAD  
LOAD FROM           :USER1  
EXECUTE
```

MODE [LOAD/STORE]

FILE から設定値を呼び出す場合は LOAD を、FILE へ現在の設定値を保存する場合は STORE を選択します。

```
* FILE OPERATION *  
  
-MODE                :STORE  
STORE TO            :USER1  
EXECUTE
```

LOAD FROM / STORE TO

LOAD/STORE 先を選択します。
LOAD の場合は PRESET、USER1、USER2、OFF から、STORE の場合は USER1 または USER2 から選択します。

```
* FILE OPERATION *
```

```
LOAD OK?  
YES  
- NO
```

EXECUTE

EXECUTE を選択すると、「LOAD OK?」または「STORE OK?」が表示されます。NO を YES に切り換えて、ENTER 操作を行うと、LOAD/STORE を実行します。LOAD/STORE 実行後、「COMPLETE」が表示されます。

メニュー項目の設定

■メニュー一覧

			デフォルト値	SCENE FILE 項目は○	
MAINTENANCE	1. BLACK SHADING	DETECTION	READY	—	
		CORRECT(DIG)	ON	—	
	2. PEDESTAL, GAMMA	M PEDESTAL	+000	○	
		R PEDESTAL	+000	○	
		B PEDESTAL	+000	○	
		M GAMMA	DRS OFF	0.45	○
			DRS ON	+00	○
		R GAMMA	DRS OFF	+00	○
			DRS ON	+00	○
		B GAMMA	DRS OFF	+00	○
			DRS ON	+00	○
		M BLACK GAMMA	+00	○	
		R BLACK GAMMA	+00	○	
		B BLACK GAMMA	+00	○	
		GAMMA	ON	○	
		BLACK GAMMA	ON	○	
		EFFECT DEPTH	VIDEO MENU	1	○
	DRS	OFF		○	
	CINE GAMMA SELECT	FILM MENU	FILM REC	○	
	BLACK STR. LEVEL		00%	○	
	DYNAMIC LEVEL		500%	○	
	3. FLARE	R FLARE	000	○	
		G FLARE	000	○	
		B FLARE	000	○	
		FLARE	ON	○	
	4. KNEE, WHITE CLIP	M KNEE POINT	VIDEO MENU	095.00%	○
			FILM MENU, VIDEO REC	90%	○
		R KNEE POINT	+00.00%	○	
		B KNEE POINT	+00.00%	○	
		M KNEE SLOPE	VIDEO MENU	70	○
			FILM MENU	150%	○
		R KNEE SLOPE	+00	○	
		B KNEE SLOPE	+00	○	
		A.KNEE POINT	095.00%	○	
		A.KNEE LEVEL	108%	○	
		M WHITE CLIP LVL	109%	○	
		R WHITE CLIP LVL	+00%	○	
		B WHITE CLIP LVL	+00%	○	
		KNEE	MANUAL	○	
		WHITE CLIP	ON	○	
	HIGH COLOR	OFF	○		
	5. R/B GAIN	R GAIN	+000	○	
		B GAIN	+000	○	
		ND FILTER	CLEAR	○	

メニュー項目の設定

		デフォルト値	SCENE FILE 項目は○
MAINTENANCE	6. DETAIL	DETAIL	ON ○
		TOTAL DTL LEVEL	-10 ○
		H DTL LEVEL	15 ○
		CRISP	06 ○
		LEVEL DEPENDENT	02 ○
		PEAK FREQUENCY	18 ○
		KNEE APERTURE	ON ○
		KNEE APE LEVEL	3 ○
		SLIM DETAIL	OFF ○
		DETAIL(+)	+00 ○
		DETAIL(-)	+00 ○
		DETAIL CLIP	00 ○
	DETAIL SOURCE	(G+R)/2 ○	
	7. SKIN TONE DETAIL	SKIN TONE DTL	OFF ○
		SKIN GET	OFF ○
		SKIN DTL CORING	5 ○
		Y MAX	190 ○
		Y MIN	010 ○
		I CENTER	014 ○
		I WIDTH	090 ○
		Q WIDTH	020 ○
		Q PHASE	+082 ○
		8. GAIN,AUTO IRIS	LOW GAIN
	MID GAIN		+09dB ○
	HIGH GAIN		+18dB ○
	A.IRIS LEVEL		075 ○
	A.IRIS PEAK/AVE		050 ○
	A.IRIS WINDOW		NORM1 ○
	IRIS MODE		LENS —
	IRIS GAIN		05 —
	IRIS OFFSET	+000 —	
	9. S.GAIN1	MODE	S.GAIN1 —
		TOTAL GAIN	30dB —
		GAIN	18dB ○
		PIX MIX	+6dB ○
		V MIX	+6dB ○
		FRAME MIX	OFF ○
		H DETAIL LEVEL	10 ○
		CRISP	10 ○
		LEVEL DEPENDENT	05 ○
		PEAK FREQUENCY	10 ○
		M GAMMA	DRS OFF
DRS ON			+00 ○
M PED OFFSET		+000 ○	
R PED OFFSET		+000 ○	
B PED OFFSET	+000 ○		

メニュー項目の設定

		デフォルト値	SCENE FILE 項目は○		
MAINTENANCE	9. S.GAIN2	MODE	S.GAIN2	—	
		TOTAL GAIN	48dB	—	
		GAIN	24dB	○	
		PIX MIX	+6dB	○	
		V MIX	+6dB	○	
		FRAME MIX	+12dB	○	
		H DETAIL LEVEL	10	○	
		CRISP	10	○	
		LEVEL DEPENDENT	05	○	
		PEAK FREQUENCY	10	○	
		M GAMMA	DRS OFF DRS ON	0.55 +00	○ ○
		M PED OFFSET	+000	○	
		R PED OFFSET	+000	○	
	B PED OFFSET	+000	○		
	9. S.GAIN3	MODE	S.GAIN3	—	
		TOTAL GAIN	66dB	—	
		GAIN	30dB	○	
		PIX MIX	+6dB	○	
		V MIX	+6dB	○	
		FRAME MIX	+24dB	○	
		H DETAIL LEVEL	10	○	
		CRISP	10	○	
		LEVEL DEPENDENT	05	○	
		PEAK FREQUENCY	10	○	
		M GAMMA	DRS OFF DRS ON	0.60 +00	○ ○
		M PED OFFSET	+000	○	
		R PED OFFSET	+000	○	
	B PED OFFSET	+000	○		
	10. FRAME MODE	SCAN REVERSE	OFF	—	
	11. MATRIX	MATRIX TABLE	A	○	
		MATRIX R-G	+00	○	
		MATRIX R-B	+00	○	
		MATRIX G-R	+00	○	
		MATRIX G-B	+00	○	
MATRIX B-R		+00	○		
	MATRIX B-G	+00	○		

メニュー項目の設定

			デフォルト値	SCENE FILE 項目は○		
MAINTENANCE	12. COLOR CORRECTION	R SAT/PHASE	+00	○		
		Mg SAT/PHASE	+00	○		
		B SAT/PHASE	+00	○		
		Cy SAT/PHASE	+00	○		
		G SAT/PHASE	+00	○		
		YI SAT/PHASE	+00	○		
		R_Mg SAT/PHASE	+00	○		
		Mg_B SAT/PHASE	+00	○		
		B_Cy SAT/PHASE	+00	○		
		Cy_G SAT/PHASE	+00	○		
		G_YI SAT/PHASE	+00	○		
YI_R SAT/PHASE	+00	○				
SETTING	1. MODE	D5600K	VIDEO MENU	OFF	○	
		LIGHTING	FILM MENU	TUNGSTEN	○	
		GAIN SELECT		LOW	○	
		CAM ID		OFF	—	
		CAM ID POSI		1	—	
		MATRIX TABLE		OFF	○	
		COLOR CORRECTION		OFF	○	
		DIGITAL EXTENDER		OFF	—	
		BAR SEL		FULL(16:9)	—	
		FORMAT		1080/59.94i	—	
		STATUS		OFF	—	
		MENU ON BAR		ON	—	
		MENU SEL		VIDEO MENU	—	
		FAN		AUTO	—	
	2. SHUTTER	SHUTTER MODE			OFF	○
		SHUTTER SPEED	VIDEO MENU	1/100	○	
			FILM MENU	180.0deg	○	
		SYNCHRO SCAN	VIDEO MENU (59.94i)	91.13Hz	○	
			VIDEO MENU (50i)	75.94Hz	○	
			FILM MENU	235.7deg	○	
	3. GEN-LOCK	GEN-LOCK INPUT			BNC	—
		H PHASE-COARSE			+000	—
		H PHASE-FINE			+000	—
		SD-HD PHASE CRS	BB ref		+0	—
		SD-HD PHASE FINE			+00	—
	4. PIX DEFECT (AUTO)	AUTO DETECTION			READY	—
	5. PROTOCOL	PROTOCOL			1	—

メニュー項目の設定

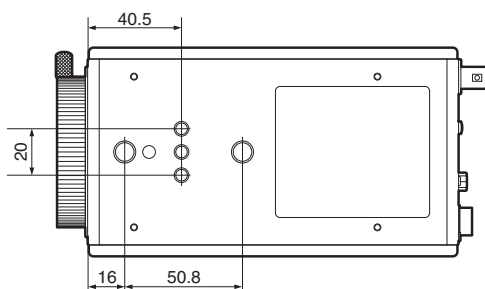
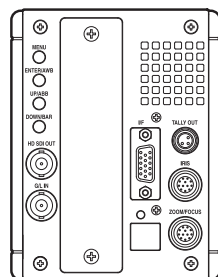
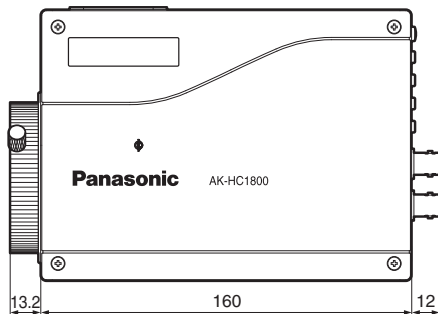
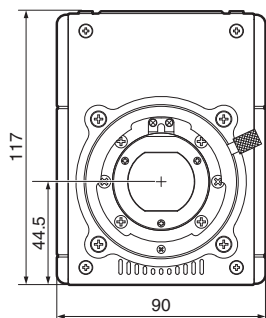
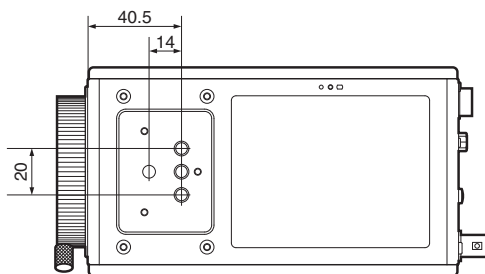
SETTING			デフォルト値	SCENE FILE 項目は○
6. INTELLIGENT1 7. INTELLIGENT2	INTELLIGENT		MANUAL	—
	INTELLIGENT MODE		AGC+ATW	—
	ND FILTER SELECT		AUTO	—
	AGC SPEED		3	—
	AGC GAIN STEP		NORMAL	—
	HI LIGHT DETECT		05	—
	IRIS RANGE		2	—
	ATW AREA		90%	—
	ATW SPEED		3	—
	D5600K		ON	—
	AGC MODE		NORMAL	—
	AGC MAX GAIN		+18dB	—
	PIX MIX		+00dB	—
	V MIX		+00dB	—
	FRAME MIX		+00dB	—
	SUB MENU		—	—
	8. INTELLIGENT SET	INTELLIGENT		OFF
ATW WIDTH			5	—
IRIS ON LOCK			LOCK	—
CAMERA ID	ID:			—

SCENE FILE を LOAD すると、接続しているコントローラーの状態とカメラの状態に不一致が生じる項目があります。その状態でコントローラーを操作すると、コントローラーの状態が反映されます。

設定によって調整できない項目に関しては、メニュー上に“——”と表示されます。

外形寸法図

単位：mm



日本語

定格

電源電圧： DC 12 V

消費電力： 17 W

 は安全項目です。

撮像素子	: 2/3 型 220 万画素 IT、CCD × 3
方式	: GBR 撮像方式
分解光学系	: F1.4 プリズム
光学フィルター	: ND ; CLEAR、1/4、1/16、1/64
レンズマウント	: バヨネット方式
出力フォーマット	: 1080/59.94i、1080/50i、1080/30psf、 1080/29.97psf、1080/25psf、1080/24psf、 1080/23.98psf
感度	: F10 2000 lx、3200K 白反射率 89.9 % (1080/59.94i) F11 2000 lx、3200K 白反射率 89.9 % (1080/50i)
S/N	: 60 dB typ.
動作周囲温度	: 0 °C ~ +40 °C
保存周囲温度	: -20 °C ~ +60 °C
質量 (重量)	: 約 1.5 kg
外形寸法	: 90(幅) × 117(高さ) × 160(奥行) mm (突起部除く)

入出力信号

映像出力	: HD SDI (BNC 1 系統)
同期入力	: SYNC 入力 (GL 用入力 3 値 SYNC/BB)
カメラコネクタ	: D-SUB 15 ピンコネクタ座 (JAE 製 DO2-M15SAG-20L9E)
制御方式	: 調歩同期式 (EIA-422)
レンズコネクタ 1	: アイリス制御用 (HIROSE 製 HR10A-10R12SC)
レンズコネクタ 2	: ズーム/フォーカス制御用 (HIROSE 製 HR10A-10R12PC)

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



これらのシンボルマークはEU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、
正しい廃棄方法をお問い合わせください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このマルチパーパスカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	マルチパーパスカメラ
品番	AK-HC1800G
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

Panasonic Corporation

Web Site: <http://panasonic.net>

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 ビジネスソリューション事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161